DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3 102/NNDS NO.

精神肉體共に健全に！

人間の生涯に於ける最大の日は即ち、神がこの世でその為に彼を獲んと欲する歴史的使命が彼に明らかになり、自分が導かれゆくすべての道のあらわれゆく様子を洞見する、その日である。

七月三十一日今月こそ、赤目の林間学校がはじまるというので各学校から集つて來た子供達の顔には喜びの笑が浮んでいます。父兄達に見送られて一同赤目行きの養護兒童專用車に乘り込みました「プー」と一声、プラットホームを滑り出したのは午前十時三十三分でした。車は赤目へ赤目へと驀進しています、樂しい車内の團欒の中にも、まだ見ぬ赤目の姿を胸にえがいているようです。赤目対泉閣に（宿舍）についたのは正午過ぎでありました。電車の疲れが出たのでせう、あちら、こちらに寢ころんでいます。早速適当な休息を与えました。午後二時より開所式に次で生活上の注意、引続いて全員の身体測定と健康診断を実施しました。特記すべき疾患者はありません。夕食後輕いレクリエーションで破顔大笑し次に各自己紹介をすまして唱歌遊戯がはじまりました、子供達は全山緑の山がのぞみ込む様な大広間で山の氣を吸いながら思う存分歌つています、美しい音律は囲りの山々にこだまし、水の流れに呼応しています。

◇こゝろ清らかく

急に環境が変つた勢か寢付かれない子供もある様です、夜が更けるにつれて氣温はぐんぐんと降つて來ます、寢冷えをさせない様に看護されている先生方に心からなる感謝を捧げました。絹糸の様の幾すぢの日光が緑の木の間からもれて來ます。涼しい谷間の朝、檢温、起床、谷川の水で顔を洗い、さつぱりした氣分で掃除をするのも生活学習の一つでありませう、父母への便りや感想文、繪日記、写生、採集や日常の檢温、栄養グラフの作成夏期施設の学習の中に織込みました

◇栄養豊かなカロリーを

取分け係を心配させたのは食事の問題でありませう虚弱兒が然も集團生活をするのですから日常の調理や献立はカロリーと美味の点に細心の注意を拂はねばなりません。殊に夏季伝染病発生の折柄であります、衛生方面には特に意を用い然も栄養豊かな蛋白や新鮮なる野菜の補給に努めました、又栄養剤を補給して体位の向上を計つたのであります。又静かな子守唄を聞かせながら大広間で枕を並べて午睡させるのも林間学校には欠くことの出來ない風勢であります。寢氣さましに西瓜の御馳走をいただき一同舌鼓を打つてよろこんでいます子供は無邪氣なものです。指導の先生方によつて「峠の家さん」の踊がはじまりました、なめらかなアコーデオンのメロデーにつられて子供達の手振、足並は期せずして踊り出しています、興味によつて導かれている所に暑さや惰性はありません。赤目生活を通じて子供達に最も深い印象を与えたものはキャンプファイヤーでありませう。赤目の山寺延壽院境内で、かがり火をたき月光をたよりに大自然のふところに抱かれながら、赤目音頭の音律に合せて、心ゆくばかり踊り、思う存分歌つた今宵こそ生涯の思い出の一つとなりませう。又村人と共に樂しんだ映画の夕も赤目風情の一つであります。朝露にしつとり濕つた小道を登つて行く涼しさ、壯快な滝のしぶきを受けながら自然の峡谷の中で子供は自由に戯れています、魚釣りに、水浴や採集に子供達は完全に山の魅力に抱擁されてすくすくと健康に伸びて行きます。さて十二日間の赤目生活をふりかへつて喜びにたえないこと再、多くの弱い子供をお預りして無事に父母の膝下にかえしたことであります。勿論そのかげには指導や看護にあたられた先生方の並々ならぬ御苦労の潜んでいることを深く感謝する次第であります。

◇かつては弱き兒も

青白い顔で窓によりかかつてボンヤリと暮れて行く空をながめている様な元氣のない彼等もここでは心引き立てられて嬉々として遊んでおりました最後に私は現在の実情からして兒童身体の保全の爲にこの夏期施設をもち得たことを喜ぶと共に関係諸賢に対して厚く御礼を申す次第であります。M

兒童福祉審議會推薦圖書評

兒童文学者協会　北村學

○全日本兒童詩集　尾崎書房　二八〇円

安西冬衛、小野十三郎、竹中郁、与田準一らが選者となり、戰後「銀河」「赤とんぼ」「きりん」などに掲載されたものに、公募作品を加えて、編集された少年少女の作品集で、さしえは小礎良平、吉原治良、沢野井信夫、須田剋太らの筆になり、紙質も印刷もよく、戰後最初の兒童詩集として一読をすすめたい。巻末の阪本越郎の「兒童詩のあじわい方」も参考になる。

○ブレイメート　七、八、九月号　広島図書　四〇円

この種幼兒繪本としては、編集、印刷技術等、出色のものの一つである。

○東童兒童劇選集　推古書院　二四〇円

宮津博には脚色物が多いが、これは作者の創作集である。東童二十年、舞台のすみずみまで知りつくしているから、作品にそつがなく、たゞ興行的舞台を基盤としているので、その点しこみのかかるものが多い。巻末の手切きは懇切で、兒童劇指導者は一読の要がある。

○久留島武彦童話選集　推古書院　一四〇円

翁の童話五十年記念出版で、自選七編を收ためもの。これらはもともと口演童話であるので、翁自身の口をついて始めて眞価があらわれるものと思われる。口演童話の世界にうちたてた翁の功績に敬意を表したい。

○影繪と人形劇學校　推古書院　一五〇円

兒童藝術研究所々員の講演を、高橋良和、三木信一らが編さんしたもので、よくまとまつている。もつとも、一応素養のある者にはこれでよいが、「初めて試みようとされる人達」のためには、まだまだ図版解説を挿入せねばなるまい。巻末に三篇の脚本を載せているが、もつと適切なものがあると思われる。

○子供のいち年　日本繪本社　六〇円

子供の年中行事、遊びなどを集めたもの

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3 (E), NARS NO.

③ むし歯 巡回診療

日本人のむし歯の多いことは世界でも有名であります。特に児童生徒のむし歯罹患率は非常な高率を示して居ります。これは国民の口こう衛生に対する認識が大へん低いことを示して居るものであつて、国民文化の上からも大きな損失であり遺憾なことであります。むしばは、学校の時期が一番好発期でありますす。その予防教育を行うということは将来健康な国民を作り上げる重大な意味をもつて居るもので、きわめて大事なことであります。特に乳歯と永久歯の入れかわり及び永久歯の中で一発むし歯にかゝり易く、然も大切な歯である。第一臼歯（六才臼歯）は七、八才頃生え、間もなくむし歯にかかることが多いのでこれに対する早期予防が大切であります。これは勿論年間を通じて、学校でも、家庭でも注意深く行われなければならないのですが、特に文部省では、その徹底を図るため に、毎年六月四日を中心に、「むし歯予防教育実践強調運動」を全国的に展開して、学徒は勿論それらを通じて、家庭及び一般国民に呼びかけて、むし歯予防教育と新しい口くう衛生の高揚につとめて居ります。

車が乗入れられると校庭で治療する

大阪府教育委員会でも、この全国的運動に協力して府下の高等学校、中学校、小学校の一斉歯科診を実施し、各種のむし歯予防教育事業を行つて居りますが、今年は特に歯科医の居ない、または歯科医の非常に不便な村々の学童のために、日本赤十字社大阪支部の巡回自動車の提供を得て、むし歯予防巡回無料診療を行い、非常に好評を拍しました。

実施した事柄は左の通りです。

1、歯牙の検診
2、初期う蝕の充塡及び指導
3、要抜去乳歯の抜去
4、歯牙の清掃
5、歯牙衛生思想に関する指導

車内で診療が行はれている

適格審査調査表 提出は18日から

府下の教委改選

府ならびに市町村の教育委員定例選挙は十一月十日行われるが、府委員の立候補者の適格審査は各府県とも十八日から二十九日まで、市町村委員立候補者は各市町村によつて期日が異るが、府下では十八日から十月四日までにいずれも知事に提出審査をうけるよう決定した。

なお府の委員定員三名
市定員二名である。

児童、生徒就學！運動實施きる!!

六・三制が実施せられて以来、既に三年有半を経過しているのですが、新教育制度の精神は未だ社会に充分滲透せず、長期欠席を含む所謂不就学児童生徒が、今尚相当数に及んでいることは義務教育の完遂を期する上から、誠に遺憾に堪えないところであります。

申すまでもなく、児童、生徒の完全就学は、義務教育における必須事項であるので、これが早期実現について関係者の格別の配慮を期待し

大阪府教育委員会では来たる十月一日より三十一日までの一ケ月間を児童、生徒就学奨励月にあて、長期欠席を含む所謂不就学児童、生徒の防止に乗り出した。

INTRODUCTION OF EDUCATIONAL ENGLISH WORDS

No. 3

【A】

after care アフター・ケヤー	輔導
after-test アフター・テスト	事後檢査
age-grade scale エイジ・グレイド・スケール	年令段階尺度
age scale エイジ・スケール	年令尺度
alimony アリマニ	扶養料
alumni association アラムナイ・アソシエイション	校友会、同窓会
ambivalence アンビヴァレンス	相反併存性、両向性
amendment アメンドメント	改正、修正
anachronism アナクロニズム	時代錯誤
analysis アナリスイィス	分析

良書は靈感を生む源泉である

◇ ◇

で、鈴木靜雄の繪がよく、印刷も美しい。題材の選択配列の点で、「たなばた」から「ゆきなげ」に飛躍するのは一工夫あるべきであつた。とじめの弱いのが欠点である。

○こどものうた 日本繪本社 六〇円

子供によく知られている童謡を題材として、長谷川露二がえがいたもの、子供に喜ばれよう。繪もよく、印刷もすぐれている。前同様、とじめの弱いのが難点。

○BK入選學校劇集 聖光社 二〇〇円

BKの昨年度近畿コンクールに演ぜられた脚本の中から十編を選んだもので、すべてが秀作とはいえないが、大藏宏之、小山賢市、佃芳郎らによつて、演出の手引きが加えられ、これらは手引きであると同時に、作品の弱点をついているので、学校劇指導者に示唆するところが多かろうを示すものとして推奨に価する。

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDS No.

お小遣は月二百圓 尊敬人物は〝天皇〟

日本の悪い點 盗人が多過ぎる

(5) 北田邊小學校の調査から

大阪市北田辺小学校では児童の生活状況、思考その他広汎な調査を昨年度行つたが、一部既報のほか参考になるものを拾い上げてみると左のようである。

◇児童の尊敬する人物では第一位は天皇、第二位がエジソン、第三位が先生、次がマックアーサー元帥、キリスト、ヘレンケラー、野口英世、MP、母の順となつている

◇小遣銭の調査では月に五十円から百円までと百円から二百円までがほゞ同数で一番多く、四百円から五百円が次位、二百円から三百円が三位となつており、大体のところ日に十円前後使うわけ。

お小遣を何に使うかの調査ではアメ、アイスキャンデー、お菓子、文具類、あてもの、本、紙芝居、おもちや、チューインガム、氷まんじゆうの順となつている

◇兒童の読んでいる單行本では（これは学校図書の影響も多いが）何が好かれているか―まず一年はリンカーン、イソップ物語、おやゆび姫、ミッキー漫画、岸田一次のアラビアンナイト、北町一郎のチルチルミチルなど、二年はチルチルミチル、シンデラ姫、浦島太郎、野口英世、イソップ物語、鈴木三重吉のマッチ賣の少女、マローの家なき子、三年生ではとんびと白、山川惣治の少年王国、黄門漫遊記、四年は小公子、小公女、母を尋ねて、サザエさん、孫悟空、白雪姫、五年はガリバー旅行記（猪股長彌）グリム童話、ヘレンケラー、小公子、家なき少女、きぬ糸そう、六年では吉田弦二郎のジャンバルジャン、西久保章の小公子、ロビンソン漂流記、青空学校、猛犬隼号、家なき子、オルレアンの少女などである。

◇学習の方法についての児童の希望調べでは三年生は先生からいろいろ説明をきく方法、教室の中で静かに勉強する方法、先生の説明を学習帳にかく方法大体先生からきく方法を希望しているが、四年、五年生になると教室で静かに勉強する方法や図書館で参考書などを調べるという自主的な方法が漸次強くなつて來ており、六年生では学校を出て実地に自然や社会の動きを調べたい、自分たちの班の人たちと相談して考えるなど自主的勉強が表面に出ている

◇家庭における調査では夜寝るのは九時ごろ、きらいなおかずはニンジン、大根、タマネギ、一日一食が代用食が多く、ふろは二日に一回が一番多い、また「家のわるいところ」兄弟げんかする、行儀が悪い、台所が悪い、部屋が少いなどをあげている。

◇日本の国の悪いところは第一にどろぼうが多いこと、第二に道義が乱れていること、第三に戰爭をして国を広くしようとしたこと、第四が規律を守らぬ、第五道路がきたないなどが選ばれており、兒童の観察はなかなか鋭い。

PTA転載

(13) 柔道を學校正課に

このほど文部省は總司令部の了解を得、学校スポーツの課目に柔道をとり入れ、中学校以上に近く実施する方針を決めた。

(6) 高校入學選抜案成る

＝職業能力は參考程度＝

大阪府教委事務局は明年度の公立学校入学選抜方法について、高校中学校側はじめ関係者の意向をきゝ、十八日事務局案を決定した。これによると選抜方法として入試や面接は行わず、來春一月に同一問題で進学希望者のみに行うアチーヴメント・テスト（標準学力検査）と中学校での成績、行動、資質を三分の一ずつの比重で總合審査のうえ合否を決定、職業能力身体狀況、知能指数などは參考資料にとどめる。總合判定の資料になる学科の成績、行動、資質は中学側で正常分配曲線（生徒五十名について最もよいもの三名、比較的よいもの十名、普通廿四名、比較的悪い十名、最も悪い三名に配列）で報告書に記入、アチーヴメント・テストの成績も同じ比率で高校側が記入する。

通学区は今春と同じく全府下十三に分ける中学区制を引継ぐが志望者の数を集計して入学率にへだたりができたときは部分的に是正する。アチーヴメント・テストは全科目におりこんだ問題とし今春のように各科別にしない。なお学区ごとに主に中学側で進学指導委員会を設けるが今春のような入学調整委員会は設けないことになつた。

(7) PTA連絡協議會が風水害義金募集

全市PTA連絡協議会では風水害の特に甚しい地域の兒童、生徒を慰問激励するため義捐金を募集する、市内で被害の少かつた校下のPTA会員約二十万が十三日から募金にのり出した、一口十円で各区毎に集めたものを二十日市で集計、被害甚しい七十校をえらんで贈られるが、これは早速学用品や失われた施設の復興費などにあてられる

編輯後記

△九月三日の「ジェーン」台風の被害は実にひどかつた。御多聞にもれず印刷所もやられた。後れ勝ちになつていた広報の発行の取返せないのを台風のせいにするわけではないが全く計畫がはずれた。編集子もいさゝかあわてたが、馬力かけてやります。

△教育使節團のウイリアム・E・ギブンス博士も、「日本に來てもアメリカにある問題と同じような問題がとりあげられていることを知つた」と四年間における日本の教育の変革のすばらしさを語つている。

△子供は一しよに遊んでもらえる先生よりも遊んで下さる。よく教えて下さる先生を好く。多くの遊びの時間の中にも、「今日はべんけうした。」という感じの味える時間があることを喜ぶ。勉強も本來子供にとつては樂しいことである筈である、何れにしても、先生は、まづ、子供の生活の中に入り込んで子供を知ることが必要である。

△良き性格の主要部分は忠誠と同情心である。この何れか、又は両者をさえ缺くなら人は容易に危險極まる肉食動物に退化する。

△ゼームス・ブライスだつたかと思うがこんな意味の事を云つている。若し青年が政府を支配したら沢山の失敗をやるだろう。然し若し之を老人に委ねたら何一つ大した事はやり得ぬだろう。経驗や智識と云うものは戰車を方向づける偉病な御者にはなるが、敵陣に之を突入せしめる軍馬にはなれぬ。たゞ彼の「青年」「老人」と云う文字の代りに「素人」「玄人」とそれぞれ置きかえて読んだら私はブライスのこの率直大膽な表現、粗雑な言葉の中に迫つてくる眞実を見る。

△広報について、学校や新聞社に御世話になり心から感謝している、今後も御協力御批判下さるようお願いします。

（T記）

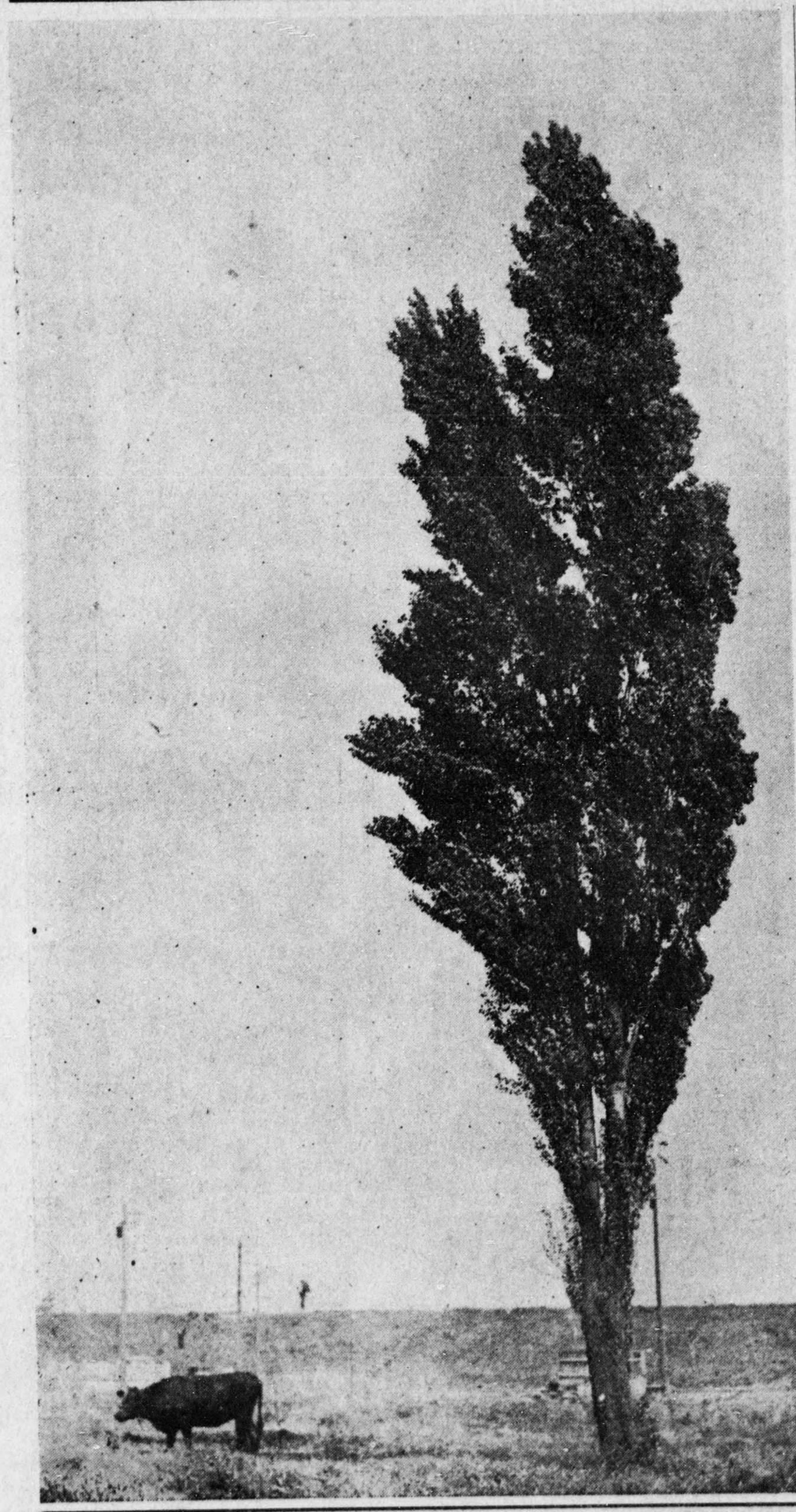
大阪の教育第六號（毎月五日・二十日發行）
昭和二十五年九月十七日　印刷
昭和二十五年九月二十日　發行
編集兼發行者
大阪府教育委員会事務局秘書課
印刷者　至極　明
布施市高井田西三丁目一二
印刷所　名賀印刷株式會社

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3 402/NNBS No.

"Education in Osaka" for the month of August

1. Citizens' Education
2. Lead youth with gentle and warm hearts
3. Liberty must be accompanied with responsibility
4. Osaka Prefectural Tennoji Library has opened
5. Osaka Pref. Women's associations are growing step by step
6. Osaka PTA Council is about to be born.
7. Japanese Boy Scout League is permitted to join International Boy Scouts League.
8. Development of part-time senior high school
9. Dangerous! Traffic accident caused by children's mischief.
10. Let's make better Kamishibai that children are interested very much.
11. Fervant youth debating meeting.
12. Organization of Girl Scouts in Osaka City
13. How are foreign students spending their time for studying? (description of education in 12 countries)
14. CPHs' in Osaka Pref.
15. Saving plan for self-supporting students. Necessity of national organization for them.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3 402/NNBS NO.



大阪の教育

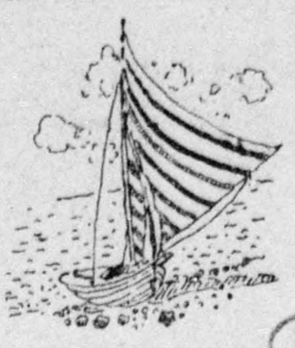
大阪府教育委員会

発行所
大阪府教育委員會秘書課

人間は「生れつき自由である」のではなく、自由に向つて次第に教育されるべき存在である。人間はそれ自身のうちに、その現性の中に欺くことなき萬物の規準をもつているものではなく、自分の外に厳然として存する倫理的世界秩序に依存しつゝ思考し行爲してゆくものである。この秩序を承認することなければ、彼は其の非常時に際して、支柱と方向とを喪失してしまうのである。

DECLASSIFIED E.O. 12033 SECTION 3 402/NNBS NO.

昭和25年8月20日発行　大阪の教育　第4号



① 公民教育について

教育の目的は人間の破片を造る事ではなくて、産業の設立者であり、使用者であり、主人下僕であり、治者であると同時に被治者である。主体的平和国を建設する人々を造る事である。教育は少数者の爲の裝飾とか特権であるのではなくて、未來の爲の必要欠く事の出來ない投資でなければならない。民主主義が教育の普及によつてのみ実現されるという事は同時に、教育が社会的目的の爲に存在すると云う事を物語つている。

平和国家、民主国家の建設のためには、その国民がそれにふさわしい資質を備えていなければならない。

その資質は身についたものでなければならない。それは從來の様に唯だ教えたからそれが身についている筈だという、教える側からの考えで満足して居られない、もつと根本的には、社会教育で対象とする成人の教育では旧い学校の教育のように教師とこれに教を受けるものという風な相対的考え方だけで效果を挙げることの出來ないものがある。つまりそうした枠で押え切れないものがある。

そこで、これに対しては方法上の吟味もされなければならないし、本來、成人の教育は、自啓自発する機会を与えるにあるからである。

それには図書館、博物館、科学博物館貿易館、商品陳列所等のいろいろの所謂社会教育施設を充実し、そこへは何時でも自由に出入し、親切な相談係に自分の求めているところを満し得ることの出來る施設が必要である。

民主的な社会生活では、成人は夫々特徴がはつきりしているし、又特色を持つて居り、つまり個性がはつきりしている。そこで相互が磨き合う機会を作らねばならない。

これが社会教育團体活動である。

即ち、PTA青年團体、婦人團体、文化團体等の自主的な團体の活動である。これらの團体が夫々目標をもち、民主的な運営によつて、團体の事業を行い、團体員自身の教養を高め、社会に対してもよい奉仕を行うことが出來るので、こうした團体が多く出來ることを期待している。

こうした社会教育團体も、その活動は郷土社会を中心として行われるものであるから、そこにどうしても活動の中心点、即ち、根據地が必要となる。それが公民館なのである。

更に学校がそれ自ら郷土社会の社会教化活動の中心となる構想が教育に於て試みられている。これが学校解放講座、或は大学拡張講座、成人講座、社会学級の姿で現れて來ている。講堂や教室が、授業に支障のない限り、社会教育の目的のため、一般郷土の人々に解放されるのである。

又寺院、ビルの一室、工場内又は村の集会所を利用して、随時随所に夏期大学講座、或は農業講座、労働文化講座各種の技能講習等が行われている。

また、成人教育は方法の上でも、新しい文化的な道具を自由に驅使して效果を挙げることも考えられている。

これが視聴覺教育である。現在行われているものは、サトコ映写機にCIE教育フイルムを以てする映画による教育が大きい部面を占めている。又ラヂオ、蓄音器を使用して文字を通じないで、端的に耳から訴えようという行き方もある。又郵便を利用する通信教育も行われている。

平和国家、文化国家への道はこうした、根氣よい教育を通じて、公民たるにふさわしい良識と、社会協同生活を民主的に行う技能を身につけるための努力が、永い年月に亘つて行われねばならないのである。こうした基礎の上に、政治も経済も、文化も組み立てられるものである。

今はようやくその第一歩を踏み出したという感じがする。然し乍らいづれの面に於ても、確乎とした信念をもち、社会に奉仕しようという尊い精神の持ち主である有志の指導者が必要なので新しい意味の公民教育程こうした指導者を多く必要とするのである。公民教育の鍵はこれらの人々の手にある。

② 青少年をみちびく心

理念に向けられた感覺を若き人々に植えつけ、若干の善き生活の習慣を除いて、すべての卑俗性に対し嫌悪を感ぜしめることが教育によつてなしとげられるならば、教育はその根本的の義務を果したわけである。すべて善や偉大さや美に対するはげしきよろこびをもてる健康な青年を教育してくれない限りは、われわれは教育に対して無制限に有頂夫になるわけにはゆかない。

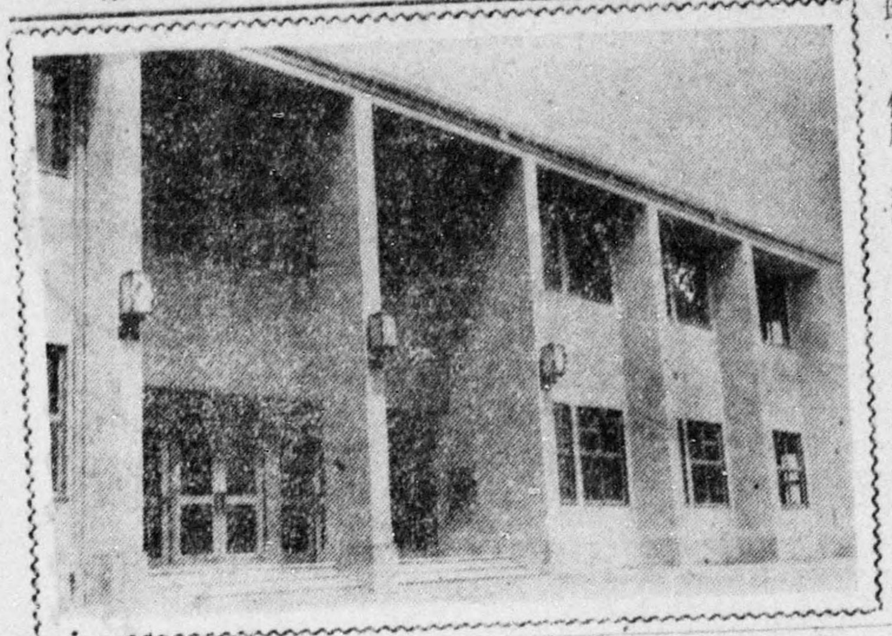
近來青小年の不良化防止運動が大きくとり上げられる程今頃の若い人々の言動は日本再建の今後に暗影を投げかけている。その対策として論議された幾多の問題は一々尤もなことゝしてうなづける事柄ばかりである。然し乍ら問題の解決は只衆智をあつめて練り上げたプラン丈では達せられるものではない。その考え方の根本に必ず通つていなければならぬ精神は「若い人々に対する同情と理解と愛情」でなければならぬ。凡そ教育ということはその対象に限りなき愛情を以て接し、行き屆いた世話をするという、ひろい溫い心の上にたつて行はなければなりたつものではないからである。今の青年は非常に氣の毒な環境に生い育つて來ていることは今更申すまでもない。その責任は私共大人の立場、親の立場にあるものが負うべきものであつて、たゞ一がいに今頃の若い者は駄目だと批難する態度にたつ限りにおいていくら妙策をねつて見ても結局は実を結ぶにいたらないであろうことは過去において多くの事例が明かに物語つている。正しく強く明るく育つて行くための大きいはげましを与え、又社会悪の因由を詳しく探つてこれの防禦をきづき上げ、自主性に根ざすたち上りを氣永く待ちたい――それは大きい未來えの期待をもつて。と同時に一面私共の上に訓えの貧困はないかという深い反省を加えねばならぬ。自由をはきちがえて仕舞つているではないかと、もはや救う途もないものゝように投げてしまつては責任がすまない。その爲には私共は時流をよく洞察して絶えず遅れない勉強をしなければならず、又若い人々の心の動きに置いてけぼりにされない前進、それらの人々の世界にまで浸りきつて行ける丈の若さ、これを失つてはもはや一言の訓えも心底に喰い入ることは出來ないであろう。子供は子供として、青年は青年なりの個人の尊さをよくわきまえ、あくまでも理解、同情、そして愛情の園の中に苦しみ拔いて行く親心をもつて大きく包みのびのびと育て上げて次の時代をつがせるべく力めなければならぬ。各種の青少年福祉をめざす法律、施設がつくられて來たことは誠によろこばしいことであるけれども、つまりはその運営は私共に負はされた大きな課題である。血と肉とは私共が通はせ、つくりあげていくものなのである。学校教育、社会教育に直接の責務をもち、又間接の立場にある人々凡ての協力と努力に期待する所以である。私は皆様の意志を体して与えられた職責に力を捧げこの困難なしかも望み多い事業達成の一翼を擔つて若い人々に光と夢を与え、自らをして今日の土台石とならしめんことを日夜念願している。

T・U

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3 402/MDS NO.

④ 待ちに待つた我等の心の糧

大阪府立図書館天王寺分館開く



天王寺西門より北へ約半丁程歩を運ばれた所にクリーム色の明粧を施した近代的な学堂をあなたは見るでしよう。そして、その立派さにあなたは、目を見はるでしよう。そして、あなたの、お越しを待つている。そして、知らず知らずのうちにその内に歩運ぶでしよう。この建物こそ、八月十日より開館せられた大阪府立図書館天王寺分館のである。こゝの図書は、世界的な権威ある書籍が多いから。あなた方は次の一言で、あゝなる程と」うなづかれる事と思う。そして牛分は黒く染められている。自分の名前が書かれている図書だから。昭和二十五年一月一日より鋭意六、〇九四、〇〇〇円をもつて工事に着手し、半年目の六月三十日竣工した。敷地は九六六坪で、建坪数は二階立ての二五〇坪で、他所と違い、明るく静かで、南分館長以下三四名の職員が　約十万冊の図書を如何に運用しようかと懸命だ。元大原社会問題研究所所蔵の図書と共に、経済、法律、政治、社会、労働等に関する図書を備付学術図書館として、あなたの、お越しを待つている。

開館時間＝＝毎日午前九時より午後五時まで（休館日。日曜日、祝日、毎日末）

閲覧資格＝＝二十歳以上（新制大学生を含む）（写真天王寺分館）

③ 自由の裏には責任がある

時間の初めに題は随意だと先生に言はれる。頭の中がなんとなくぱつと拡がる。沙漠の中に突き離された様だ。辺りを振り反つても見る、何も無い人も居なければ家もない。今の中に突き離された様だ。辺りを振り反つても見る、何も無い人も居なければ家もない。何も無いのだ。已には荒漠たる中を当どもなく歩き廻つてだ。已には荒漠たる中を当どもなく歩き廻つている。何かを見つける為だ。けれども決して悲観していない。顔は活々としている。此処は已に与へられた天地だ。自由だ。已は今何を考えたつてかまはない。何を作りだしたつてかまはないのだ。已を見る奴もかれこれ云うも居ないのだ。与えられた天地だ、自由だ、何をしたつてかまはない。又そうする権利がある。誰も何とも云う者はない。けれど、餘り自由だ。何から始めて、どうしていゝか分らない。平凡な人間に取つては誰かに導かれた方がどれだけ安心だか、氣丈夫だか分らない。自由は往々放縦になりがちである。横を見る、もう書き始めたらしい。盛に筆が活動している。墨汁から紙え、紙から墨汁え紙の牛分は黒く染められている。自分の名前が書かれている落す。後に大きく自分の名前が書かれているのみだ。何か書かうと考える、益々分らなくなつてくる。又横を見る、何となく心がいらいらしてくる。自由題！これ程書きいゝ題があろうか。自分の思つている事をどんどん書けばよい。それを書く事が出来ないで、いつそ題でも定つている方がいゝなあと思いだす。

⑤ 新しく芽生え伸び行く 大阪府下婦人團体

×××××××××××××××××××××

本年五月の調査によつて　府下婦人團体の金貌をスケッチしてみると。現在調査の報告を受けた婦人團体は、

1團体数	大阪府下	一三六團体
	大阪市	五八團体
	合計	一九四團体
2團員数	大阪府下	七七、二一六人
	大阪市	二七、六八〇人
	合計	一〇四、八九六人

（参考昭和二十五年女子有権者数一、〇三四、〇三九人）

これらの團体は何れも、昭和二十四年に大部分結成されたものである。これは終戦以来、暗澹たる世相の中で如何に婦人が多難な道を辿つたかを示すものであつて、特に経済的函館は、家計の面に反映して、婦人が社会的活動をするに餘裕を持ち得なかつたことを示すものである。

昨年八月十五日、平和記念日に、平和を守る婦人大会を、大阪府婦人團体連絡協議会、労婦人團体等が主催した中央公会堂で行つた。

本年は八月十九日、社会道徳を興す婦人の会を大手前会館で催し、社会の安定に伴い婦人の協力活動によつて、道義を興す運動を展開しようとしている。

本年に入つて、婦人の自覚と、婦人の社会的地位を高めるために、四月十日より十六日迄、婦人週間を催し、中央大会と、三島郡、及泉佐野市に二つの地方大会を持つた。

府教育委員会に於ても、これら婦人團体の活動に対して、適切な指導助言を与えるために、大阪府婦人問題対策協議会の準備会を五月十日に開き、第一回集会を六月二日に開催し、府会婦人議員、各種婦人團体代表、学識経験者、婦人問題対策の研究、実施上の調整を図ることを目的とするのであつて、以後月例会を催し研究を続けている。

一日講習を行つている。既に、婦人團体結成の予備に於て、豊能郡庄内町、泉南郡信達町に於ては、先ず指導者相互間に於て充分研究討議して、発足する慎重な方法をとつて居る。

なお指導者が、各種運営の技術的研究を休日にはおくことと、一つの團体の中によい指導者を多く育成しておくことが、その團体の健全な発展を図る所以である。

特に婦人の活動に期待することが益々多くなるであろう。

DECLASSIFIED E.O. 12033 SECTION 3 402/NNBS NO.

大阪府PTA協議會が生れようとしている

⑥

PTAが生れて四年になる。保護者会からすつかり変貌したPTAになつてから、随分苦心の足どりではあつたが、最近ではどうやら一つ一つのPTAがある可き姿に近づいてきたようだ。

所が今年になつて、全国的なPTAの連絡会を作る要望の声が起り、文部省ではその意見を纏めるため、二月、四月、七月の三回全国各府県のPTA代表者を集めて協議会を開いた結果、全国PTA協議会を作る機運が近づいて來たようである。

大阪では、こうした全国協議会についてどんな態度をとるべきかをきめるため府下各地区のPTA代表者五十余名参集の上協議した

第一回大阪府PTA協議会

一、昭和廿五年六月十五日

一、府立大手前会館にて

こゝでは、大阪府下を結ぶPTAの協議会がまだ生れていないのに、全国PTA協議会えの参加を論ずるのは時期尚早である。全国協議会のことは暫くおいて、先づ大阪府PTA協議会を作ろうと、満場一致で可決された。

そこで十一名の規約起案委員が選出され、日を改めて規約が起案された。

第二回大阪府PTA協議会

一、昭和廿五年七月六日

一、府立職員会館講堂

さきの代表参集、規約原案について愼重な審議が行われた。

この規約案、趣意書、申込書、とともに府下の各学校PTAに附せられ、一応各PTAから申込書を受けることになつた。

この規約案によると、大阪府PTA協議会は各学校PTAを構成單位とすることになつているが次の会議においてこれが再び問題としてとり上げられた。

第三回大阪府PTA協議会

一、昭和廿五年七月二十日

一、府立図書館天王寺分館にて

堺市の代表は堺市としては地区のPTA協議会として入会したい、との意見が提案された府立普通高等学校PTA協議会からも同様の意見が出。更に布施市、私学、枚方市からも賛成された。

これに対し、泉佐野、豊中両市代表は、前回の決議を重んじて反省を促すなど眞剣な討議が展開された。

甲論乙駁も亦兒童、生徒の幸福を増進する念願の発露にほかならない集まられた方々約五〇始終一貫熱心に対議せられた眞剣な態度には敬服に値する。

その結果、一応各学校PTAを單位として、九月總会を開催することに決定散会した

このようにして、大阪府PTA協議会は代表者達の非常な努力によつて、九月漸く実質的に呱々の声をあげようとしている。

主催日本ボーイスカウト大阪府連盟
會場　大阪城　桐畑
世界連盟復歸紀念キャンポリー開會式
昭和二十五年七月二十九日

⑦ ボーイスカウト世界連盟復歸

力と同時に正しい智慧が生じ、常に適当の場所で且、度に応じその力を用い得るとしたら、それは誠に素晴らしい事柄である。

日本ボーイスカウト連盟が、六月一日を以て世界ボーイスカウト連盟に参加を許されたことを記念し、大阪府連盟では、七月二十九日、三十日の両日を期して、大阪城桐畑の一廓に於てボーイスカウト平素の各隊訓練の成果を示す一泊幕営のキャンポリを催した。

参加隊は、日本連盟加盟隊並に、目下加盟準備中の二十七隊であり登録指導者及びスカウト合計五〇八名であつた。

参加隊は各隊毎に、独立自炊するためのテント、炊事具、食料工具を携行し、野外活動に適する装備を整えて二十九日午前十時、続々参集した。理事長庄野貞一氏は野営長として、微笑を含んで各隊を迎へ、国旗を夏空に飜して、理事長より開会を宣し、府教育委員会治郎丸課長激励の辭、村田指導委員より、キャンポリーの諸指示を与へ、開会式は終り、直ちに設営に着手約一時間にして、活潑なスカウト活動によつてテント及諸施設は完了した。

午後二時遙々広島よりジープを馳せて英濠軍附、ヘミング少佐來場、熱心に各キャンプ及スカウト作業を視察された。

午後四時大阪民事部アンダーソン氏はアメリカスカウトを帶同して來場激励された。

同設は各隊夫々趣向を凝らして、午後七時半より盛んなキャンプファイヤーを行つた。來観した父兄、ガールスカウト其他一千人を超える盛況であつた。

天主閣を背景にして樂しい歓声が設定に響き合つた。キャンプファイヤーはヘミング少佐の、濠洲としての親愛の握手を以て終つた。

明けて三十日、朝の国旗掲揚より点検、結索架橋、ゲームと息をもつかずスカウト作業が続行された。

コノ間テスト委員は各隊作業の効果判定を続けていた。

午後四時予定通り閉会式を行い、効果判定の結果、大阪第二隊犬班は全種目最高点をとり、競技ゲームに於ては第十七隊流星班と第六隊熊蜂班が優勝し、整然たる秩序と、友愛協同のうちに、大阪に於ける最初のキャンポリーの試みは終つた。

（府連盟のボーイスカウト運動の現情は左の通りである）

登録隊二十五隊（登録手続中七隊）

登録指導者数七八名

登録スカウト数五〇八名

昭和二十五年七月二十七日夜
キャンポリー
キャンプファイヤー

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3 402/NNDG NO.

のびる高等學校の定時制課程

一昨年九月に発足した高等学校の定時制課程は、わが国にこれまでなかつた全く新しい観点に立つ教育制度として、新学校教育制度の中でも、特に重要な意義をもつものである。定時制課程は、わが国の青年教育の民主化を眞に具体化した制度であつて、府教育委員会では、その運営の正しい成果を期して日夜努力しているのであるが、発足二年後の今日に至つても、その設置の眞の意義が社会各階層、殊に勤労青年を身近に持つ人々の間に深く滲透、理解されていない現状は遺憾なことといわざるを得ない。中学校を卒えて、高等学校の全日制課程（毎日晝間通学）に進学し得ない七、八割の青年が現実にわが国の津々浦々に多数存在し、青年らしい情熱と意欲で向上を期している事実を深く認識する時、彼らを教育の対象として彼らに均等な機会と資格と用意しようとする定時制課程の設置の意義とその運営には、社会各階層は問わず多くの人々が新たな関心と理解と協力とを深くせねばならない。

大阪府立園藝学校能勢分校（定時制）
運動場擴張作業に汗入奉仕を續ける分校生

さきの第七回国会において、学校教育法が一部改正され、その第四十四條において定時制課程とは、夜間その他特別の時期及び時間において授業を行う課程と定義されることになつたので從來夜間に授業を行つていた夜間課程も、この四月から定時制課程とよばれることになつたのである。定時制課程の発足に際して文部省は、実施準備の萬全を期するため「新制高等学校実施の手引」を編集し、その手引の中で定時制課程については次の五つの基本方針を明らかにしているので其の概要を特記して参考に供したい。

①教育の機會均等

教育の機会均等は、新教育の根本理念の一つとしてすでに新憲法第二十六條で保証され、さらに教育基本法第三條において、「すべての国民は、ひとしく、その能力に応ずる教育を受ける機会を与えられなければならない」と明確に規定されている。高等学校の定時制課程はこの根本精神が制度化されたものである。

②教育の對象を全日制課程にかよえないすべての青年男女におくこと

定時制の課程は、中学校を卒業していろいろな理由で全日制の高等学校に進めない青年男女に、高等学校の教育を受ける機会を与えることを目的としている。從つて、勤労青年男女はもちろん、職をもたずに家庭において高等学校程度の学問や技能を身につけたいと考えている者は、誰でも定時制の課程に学ぶことが出來る。

③地方の要求に適合すること

新しい教育理念においては、学校はすべてその地方の要求に基づいて設置され、運営されなければならないのであるが、特に定時制の課程は、少数の選ばれた者のためでなく、広くその地方の青年男女一般の要求に適合するように設置され、運営されることが大切である。

④學校教育に魅力をもたせること

中学校の卒業者及びこれと同等以上の者で、全日制課程に進まない者は、すべてこれを定時制課程に進学させることがのぞましいのであるが、現在では、これは義務制ではないので、このことを実現するには、学校の教育そのものを彼等が喜んで出席するよう魅力あり、且つ有用なものにすることが、特に必要である。これは早急には果されないことであるが、常にこの目標を目指して、長期にわたつて漸進的で、しかも堅実な改善を加えていかなければならない。

⑤全日制の課程と同等であること

定時制課程の教育が青年に対して魅力をもち、進んで就学させるようにするためには、それが、全日制課程の教育と卒業資格が同じであるばかりでなく、内容においても、それに劣らないものでなければならない。ただ修業年限が四ヶ年以上に亘ることと、登校期日が晝間のみでなく、あるいは夜間に、あるいは農閑期に、あるいは全日制課程の休暇等を利用すること等が定時制課程独自のものであり、そこに又運営上の工夫と創意が要請される。

あぶない！ 兒童の列車防害

青い山、緑の丘、岩を嚙む本流を渡り、足もとに打寄せる波濤を目下に驀進する樂しい汽車の旅！　然し此の夢の如き旅行も心なき一部の人々によつて一瞬にして阿鼻地獄と化し、貴い人命と貴重なる財貨を失う列車事故の如何に多きかに驚かされる、そしてその原因をただすと種々の不注意等に依ることもさることながら、再建日本を背負つて立つべき幼少年が、石置き、投石で起す事故の発生がはるかに凌駕して居ることに驚かされる。これら幼少年の行爲は、何等目的もなく單なる興味的心理にすぎないと思われるものがその大半であります。然しその悲劇の深酷さは、言語に絶し單なる子供の悪戯として見逃す事のできないことで、此の種事故防止については最大の注意と努力をはらはなければならない。

誤字訂正

（第三号　五ページ）

月百円以上いるのが六千人

案外高い大阪府中学生の交通費

誤……さらに吹田、枚方市では電車通学者が圧倒的に多く、吹田市では徒歩四〇人に対し電車二、二八一人枚方市では徒歩四〇人に対し電車九八五人というおどろくべき数字がでている。兒童生徒の健全な発育のために深く反省して見たい。

正……吹田市では徒歩一、五一五人、自転車四〇人に対し電車二、二八一人、枚方市では徒歩九二五人に対し電車九八五人である。

× × × × ×

DECLASSIFIED E.O. 12033 SECTION 3 402/NNBS NO.

「文化財」着色幻燈化成る

文化財保護法の施行を機会に郷土の文化財を紹介して府民の文化的教養の向上をはかり併せて文化財の保護に協力を願う目的で大阪府教育委員会では大阪府に散在する文化財（国宝二八一点、重要美術八一二点、史跡三二点、天然記念物五点）一一三二点の中より約百点を抽出し着色幻燈化を企図していたがその内一輯（四天王寺篇）がこの程出来上り八月十日大阪府視聴覚ライブラリーで試写を行つた。続いて四篇を九月中に完成十月初旬からみなさんにまみえることになつている。

（寫眞大阪市四天寺に於ける調査）

子供の大好きな紙芝居を良心的に！　紙芝居の「おぢさん」を教育！！

府会に上程された「紙しばい業者條例」の審議が三日民生常任委員会で行われ開会前の委員会で一部修正した原案を可決したが同委員会では紙しばいの兒童福祉におよぼす影響は戰後ますます大きくなりつつあるので同條例の運営にあたつてはとくに愼重に積極的にやつてほしいと数々の希望意見が出、服部民生部長からつぎのように同條例の運営方針を明らかにした。

同條例は紙しばい業者素質を向上、育成することが目標で不当に業者を圧迫するものではない、俗悪な紙芝居については直接繪元に干渉することは出來ないから業者の自粛にまち、一方府兒童福祉審議会の推薦する模範的な紙しばいを演じてもらうよう講習会などで指導する、また業者が協同組合を作る意向があるならば援助、指導したい、業者の物品販賣は食料品衛生法上の営業ではないが販賣する物品は同法による有害なものを賣つてはならないから將來業者や審議会とも話しあいの上で良品を配給し販賣させることも考えてよい、また業者に対する身体検査は原則として保健所で実施するが、もし診断に対し疑義のある場合は自分の信頼する医師と立会の上再診断をうけることが出來る。

眞情吐露の青年雄辯大會

自然のままであれ。もし必要であれば汝の本性を改良せよ。どんな些細な点に於ても説話によつて、汝で非らざるものを見せかけようと欲するな。個性的に語れよ、決して他人のまねをせずに、常に自分自身の人格をそつくり表はす他方に於て語れよ。

時　五月二十一日

場所　朝日新聞社講堂

民主日本は正しい言論の自由から生れる。わけても眞剣な青年達には眞理追求、建設的、創造的な眞情が吐露される機会が与えられなければならない。

この趣旨のもとに府教委では、朝日新聞社と共催で青年雄辯大会を催した。

趣旨に賛同して相集り團体九、参加辯士二十二名。或は戰爭の悲惨をのべて平和を力説し、或は社会の道徳振興を、社会の治安を叫び、文化の高い平和日本の建設を相互に討論しあつた。一方応援隊の野次も盛んで爆笑をこもごも交え盛況を呈したが午後五時有意義に大会の幕をとじた。

入賞者氏名は左の通りである

一位　一戰災孤兒の立場から。　泉北郡　武部圭助

二位　社会のともしび　泉北郡　藤原幸美

三位　行動を通じて学べ　泉北郡　吉岡夏子

四位　暴力は敵だ　中河内郡　寺川幸男

五位　農村文化の道路　豊中市　松尾光春

ガール・スカウトの誕生

ボーイスカウト運動の姉妹運動として、ガールスカウト運動は、昭和二十三年より大阪に誕生した。十才以上の少女たちに、よりよい世界の新しい公民としての素質を、樂しい少女のグループ活動によつて育成しようとするのである。

新しい教育であるために肝要なことはその教育の担当者である二十才以上の婦人リーダー、及びこれを補佐する十八才以上の女子青年のリーダーを得ることである。そこで、昨年八月、大阪ガール・スカウトクラブを結成し、毎月二回定例集会をもち、ガール・スカウト日本連盟と連絡を保ち、研究を続けた。

四月十九日より三日間、クラブ主催で、東京本部より、ミセス・コーキンスを招き、高槻市神峰山寺で公認講習会を開いた。

その後三名は本部より講師の資格を認められた。これらの優秀なリーダーが中心となつて絶えず、指導法の研究をつづけている。

六月六日より十日間、大阪手藝作家協会の協力を得て、三越百貨店に於て、アメリカに行く人形展覽会を催し、その中七十餘点の美しい人形及び手藝品の寄贈を受けて、休暇でデトロイトへ帰られる、クラブの名譽会員ミス・ケナーに、日米親善のためこれら人形の贈呈方を一任し、ノース・ウエスト航空会社の特別の好意によつて、空輸することになつた。

團の結成は着実に発展している。現在十二團、スカウト数二八〇名、結成準備中のものが二團ある。

八月十日午後一時の主婦の時間の全国中継にはBKの企画によつて、室生寺で行われたボーイスカウトとガールスカウトの交歓会の実況放送が皆さんの御耳に入つた事でしよう。

雑感　童心

底知れぬ力を有する何物かが童心である。我々は嘗て童心を有して居つた筈だ。今でも少しは残つて居るかも知れない。他人の童心はすぐ分る。が、自分のそれは殆ど氣がつかない。童心は何人の心をも、穩かに、單純に、善良にする力を持つて居る。我々の生活は童心にあつて始めて純なうれしさに接觸する。幼い子供ほど我々に好感を与えるものはない。人間という人間は恐らくすべて子供に、いや童心に接するを好まぬものは無いであろう。たとえ彼等が虎の如く猛き心の持主であつたとしても。

春の和やかな日も子供の声を得て一入に長閑になり、恐しい吹雪の夜も、子供のある部屋はあたたかい。概して自然を愛する心は童心に近い心地がする。春の野にすみれたんぽぽを摘むうれしさ。其の町ばかりは確に童心が甦つたような氣持がする。

子供は案外自然を虐待する。泥こねをしたがる。花の穗先を摘んでまはる。ばつたをつかまえて脚を取つてしまう。それでも子供に憎い氣は起らぬ。それまで彼等の心は純である。純粋な暖い性格。そして何物にも抵抗を許さぬ力。それが童心である。純な愉快さの唯一の要素。それが即ち童心なのである。

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3 402/NNBS NO.

(13)

外國の學生はどんな風に勉強しているか
十二ヶ國の教育をのぞいてみる

これからのぞいて見ようと思う十二ヶ国の子供達は、十一種類の国語と六種類の文字で勉強しております。然し算術其の他はどこの国でも同じことであります。

エヂプトの学校では農業を教え、**ドイツ**や日本では国語のほかに英語を習い、チエッコスロバキヤはロシヤ語を習います。**ドイツ**では教室が不足し、**イタリヤ**のグレープでは完全授業をするために午前と午後にわけて授業いたします。**アメリカ**では先生の過重労働が言われ、五分の四の者が読み書きのできぬ**パキスタン**や中学では教育の難かしさがあり、分母が子供を学校に通わせないで仕事を手伝わせる状況を改善するには非常な努力を必要とします。全体として世界の子供達は、先生を追う一知識を求めようとしているのでありまして、この傾向はどこの国も共通であります。

メキシコの国の五分の三は無学の人であるが、学問をしている人達は非常に速い進歩を見せておると言うことであります。

エジプトの子供達は学校へ行きますが、農耕の手伝い等で止めることがしばしばあります。

フランスは個人の邸宅の大広間であるたつた一部屋の学校で学んでいる者もあります。赤道アフリカでは義務教育でないので、在学の年令は定つていませんし、砂の上で算術の勉強などもいたします。

イタリーの下級学年の児童は、週三、四日唯半日集つただけだと言います。

イギリスの卒業年齢は十五才。

中国では未だ平和にならないので、子供達は両親から読み書きを習つております。

ドイツは戦争で失われた時間を、とりかえそうと一生懸命勉学しておるそうです。

パキスタンの唯一の教育は、コーラン（回教聖典）であります。

アメリカの教育は非常に進歩しており、四才の子供に協同精神を教える幼児教育が試みられたり、私達の学校を民衆のものとして、PTAが教科書の選定もいたします。一般に学校施設がよく揃つていて、教室の高度の利用実術教育、視覚教育、給食、通学援助等行きわたつております。社会教育も普及し、移動図書館の開設の如きは農家の人達によろこばれております。アイオワ洲の子供達は両親の後をついて、農夫とそのお嫁になる勉強をしていると言うことであります。

(14)

大阪府の公民館

都市に於いては一般に、文化グループとか、生活協同組合が公民館的な活動をしているが、あえて公民館を必要としないところもある。又町村に於いても都市消費文化の模倣のみをねらつて、本当の農村文化などあり得ないと思われるところも一、二あるようである。又或るところでは優良公民館と云われ思想的にも大変優秀な館が現在ではなんの活動もしていないものもあるが、これは形式的にとらわれて町村の実態に即しない経営のため、実質的に悪い結果になつた事と思われる。

公民館に於ける思想の対立と云う事は、現在余り見受けられないけれども、これは必然的に起り得る問題として公民館の運営に大なる影響を及ぼすのではないかと思う。町村住民を二色に分けるくせがある。

公民館は民主々義の普及徹底にあると共に、公民館を運営するのも民主々義的でなければならない。公民館の現在として、最近町村民が公民館を通じて、お互いにその生活上の必要性をみたしてきて、公民館の存在が理解されるようになり、公民館が町村民の熱意によつて寄付けられて来たようである。その意味で公民館が、強い公共性をもつてきて町村條例に寄付けられた力強さを持つて来た事も目立つ。公民館当事者が館の運営に強い自信を持つようになつて来ている。

今迄公民館の運営について定義的な範囲内にか能力を見出し得なかつたものが、定義を應用し、経営に思案的能力の進出を認めるに至つた。

INTRODUCTION of EDUCATIONAL ENGLISH WORDS

【A】

No. 1

ability chart アビリティ・チャート	能力表	
*ability group アビリティ・グループ	能力別分團	
ability-grouping アビリティ・グルーピング	能力的編成	
academy アカデミー	学園、学士院	
academic school アカデミック・スクール	学究的学校	
accomodation アコモデイション	施設	
account アカウント	計算、記述	
achievement test アチーヴメント・テスト	学業テスト	
activity アクティヴィティ	活動(性)活発	
activity analysis アクティヴィティ・アナリスイス	活動分析	
activity movement アクティヴィティ・ムーブメント	活動運動	

(15)

強力な全國組織に
學生アルバイト對策

学生アルバイトの危機を打開するために、文部当局をはじめ全国公私立大学生厚生会代表が八月三日午後東大に集り、その対策に乗出した。この全国学生アルバイト対策協議会発会式には関東、東北、北海道、九州など全国各地の大学アルバイト理事者が集り、文部省からも堅月学生生活課長以下が列席これまで各校単独体であつたものを全国組織にして強力なアルバイトによる救済方策を協議した。

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3 402/NNDS NO.

（寫眞濱小學校PTAの店）

PTAの店

PTAの事業にもいろいろあつて役員さん方の苦心のたねである。泉大津市立浜小学校PTAは海の店を開いている。これも地域の特殊性を生かした奇抜な試みの一例である。

賣店は海水浴場の中心に位置を占め、店の裝飾もPTAの總智をしぼつて美しく且衛生的で入りよい店となつている。毎日交替で十五、六名の会員が朝早くから出勤、腕章も甲斐々々しくなれないサーヴイスに張り切つている。

又脱衣預りでは、一人十五円で、何といつても店の重要な収入となつている。現在三百の籠を揃えて一日六、七百人の接待をしている。お客もPTA経営という信用に安心して預けている。ここでも毎日交替で奉仕の会員も今ではすつかりなれて愛想よくサーヴイスをしている。浮袋は当店の専門であつたからいよいよ繁昌でよい成績をあげている。

府教委員長に　水川氏
副委員長は　三星氏

府教委員長石川爲藏氏は八月四日委員長を辭職、後任委員長には互選の結果、現副委員長水川清一氏が就任、副委員長には三星巧氏が互選された。

高松の宮様をお迎えして
全國高校ハンド・ボール、試合開く

眞夏の太陽を全身に浴びて、全国選抜高校七八校が、それぞれ躍動禁じ難き若人の夢を乘せて八月八日藤井寺ハンド・ボール、グランドに馳せ参じ、高松宮様の、フエアー・プレーの激励に士氣益々盛ん、日本を背負う若人の意氣を発揮した。

彼

S・T生

彼は世の中は一本道だと考えた。そしてその道を眞直に行くことによつて、目的地に達するものだと思つて居た。けれども世の中は彼の思つている様に單純ではなかつた。彼は自分を全くの孤独に感ずる時がある。そして全くの冷たさで身体を包むときがある。そんな時には彼は全くさびしさに閉された。而し時にはそんな淋しさなんかすつかり忘れる時がある。そして全く心から浮立つてしまうことがある。それは大抵人からやさしい言葉をかけられた時か、何かの趣味に熱中して居る時であつた。彼は常識が一番大切なことと思つた。常識があつたら世を渡るのに何のあやまりもなく渡れると思つた。そして平和に暮せるにちがいないと思つた。けれども常識は英雄的の事業は出來ないと思つた。自分の將來のことを考えることもあつた。冷い暗い研究室で独り動物でもいぢくつて居たらと思うことがあつた。又華やかな社会人的の生活をしたうこともあつた。彼の頭には文学的本能は全くみとめられなかつた。色々な將來が彼の頭に浮んで來るが彼はことごとく否定してしまつた。結局彼の思案はゼロに終つた。彼は時々百萬長者の空想をえがくこともあつた。長者になればやつぱり自己の快樂を主として夢みたけれども、彼の性質は金には到底縁のないものであつた。彼が金を得ようとするのは心得違いであつた。丁度地球の心を引出すことが不可能の様に。彼は運動がすきであつた。けれども実行が彼にはともなはなかつた。彼の身体はあまりに重すぎたからだ。けれども彼は重い割によく動くと自負して居る。彼は運動をながめるのが好きであつた。人が動いているのが好ましかつた。そして自分も輕い心になつて居た。彼は勉強せねばならぬ身であつた。けれども彼には勉強が手につかなかつた。そして高校の入学試験の日は近づいて居た。彼は学校に入りたくないのではなかつた。彼は学課全部に自分に対する不満を持つて居た。そして進まない自分を見つめるのが淋しかつた。彼の心は多少曲つて居た。けれども彼は單純であると信じて居た。そして彼には彼の不満があつた。何故もつと明るく生れなかつたかと。彼は心に春の野を期待してやまない。

編輯後記

暗い山狹から瀧の音が靜かに聞えてくる。久しぶりでしらべを聞いた。しかも、それが深い、暗闇の中から響いてくるので、ひとしお趣きがあつた。ドドツ、ドドツという單調なくり返しのなかに、何かゆつたりしたものがひそんでいた。動くもの、くだけるものが、大きくからだに傳わつてくる。山の眺めは、すつかり閉ざされているにもかゝわらず、せわしない瀧の音のなかから不思議にひろびろとしたものを感ずるのである。

成人教育は一般成人に對して特殊の教育上の機會を與え成人をして文化國家の中堅層とする運動に基づいたものだ。

世界は、戰爭と平和と、思考形式の對立を科學的信條の相異とによつて、この現代的諸機構、すなわち、消費協同体、貨幣制度とか、富の觀念とか、私有財産とか個人企業の概念とかは、急速に變化しており、産業そのものについても、利潤も附帶條件、隨伴事情も、刻々と變化している。今日の成人教育は更に動的な諸生活に關連する活動を必要としなくてはいけないのではないか、又今日以後の世界は、すでに治と教育との區別すら困難になる程、高次の一体性を呈して行くものと思う。文化國家である事に最高の使命を與えられているわが國の教育はこうした動的成人教育の面に於て進むべきである。積極的にして開拓的である事が今日の急務だと思う。

公民教育の原稿を讀み乍ら、つい生意氣な事を考えてしまつて、（空閑地活用）は昔はなし、食糧事情好轉のいま花を、芝生を、オアシスを、アルームをと氣付きながらも、玉稿惠贈の芳情を考え、報告の使命を思うと、つい欲が出て活字ギツシリの無味乾燥なものになり勝ちで、いわゆる「一文惜しみ百失い」の感がないでもなかつた、本號はやゝその欲の芽をつむことに微力を盡くしたつもりだが

（T記）

雨晴れて山次々にあらわれぬ

大阪の教育第三號（毎月五日・二十日發行）
昭和二十五年八月十八日　印刷
昭和二十五年八月二十日　發行
編集兼發行者
大阪府教育委員会事務局秘書課
印刷者　至極明
布施市高井田西三丁目一二
印刷所　名賀印刷株式會社

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3 402/NNBS NO.

News Paper " Education in Osaka" published by Osaka Pref School Board.for the month of July.

1. My hope for "Education in Osaka" ..... Chairman of Osaka Pref School Board.

2. Guidance of 1st grade pupils ..... Mr. Hayashi, Principal of Matsubara P. S.
Mr. Koike, Principal of Takawashi P. S.

3. Rhythmical play

4. Necessity of information.

5. Unit in social Studies "Going to school"

6. Mothers are studying with their children together.

7. Unit in social studies "Visitation"

8. Educational schedule of the board of education for the year of 1950.

9. We, all members of Osaka Pref School Board decided to resign our position, if standard compulsory education law will betdisapproved at the national assembly.

10. Excursion

11. Statistics of school boys and girls' recreation in school and home.

12. Voices of in primary school and junior high school principals' conference.

13. Card-playing

14. Introduction of good books

15. Home-room hour

16. Healthy body. (Unit in social studies)

17. Picture of Yamada Primary School situated at down place of Mt. Nijyo.

18. School lunch

19. Groop study

20. Practice of speaking

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3 402/NNBS NO.

大阪の教育 たのしい一年生

大阪府教育委員会

発行所
大阪府教育委員會秘書課

一年生の歩み
標準義務教育費

①「大阪の教育」の門出に際して

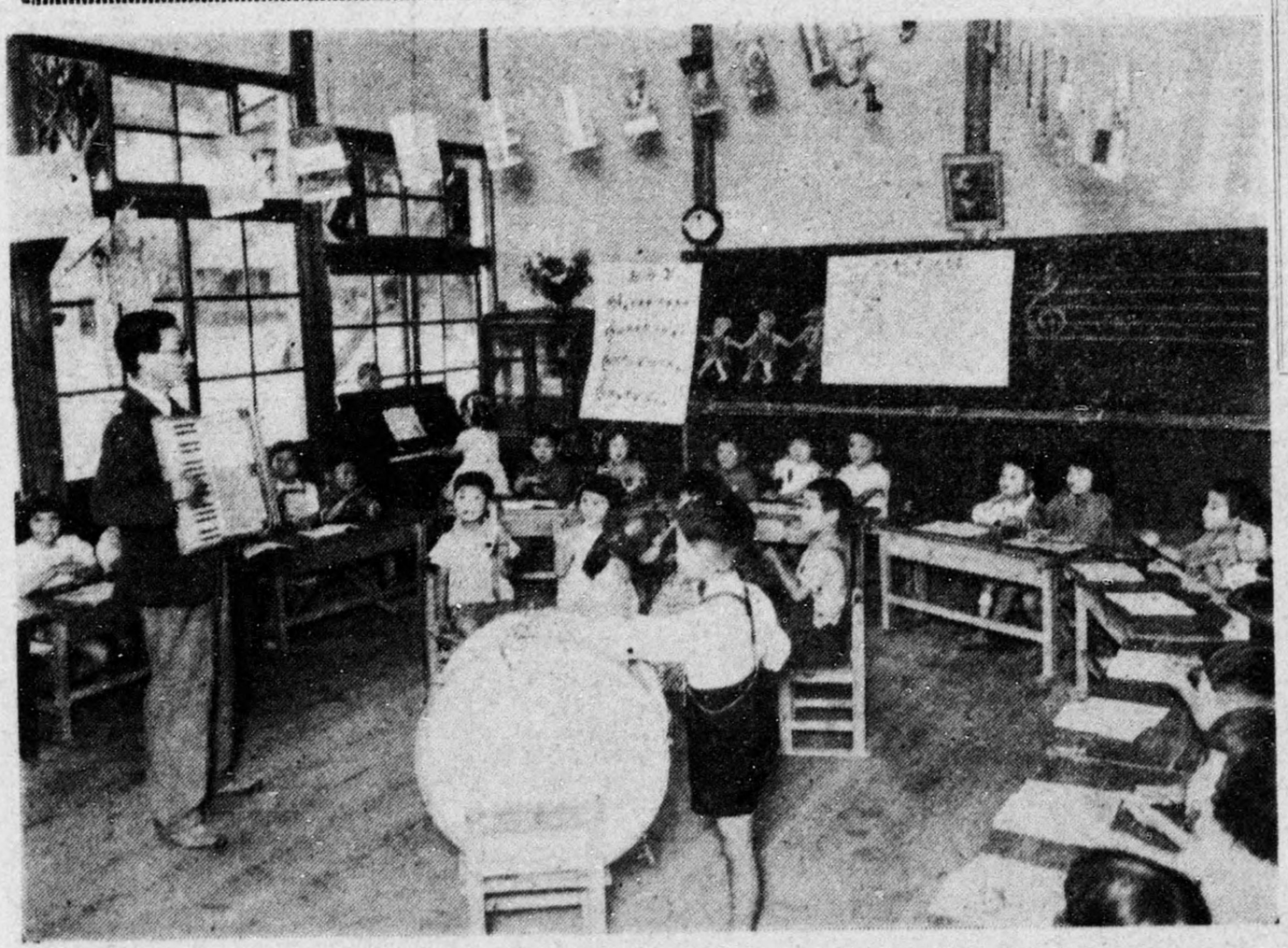
大阪府教育委員会
委員長
石川爲藏

今般大阪府教育委員会が弘報事業の一として「大阪の教育」を発行することになりました。教育が如何なる権力にも支配されず、正しい教育理論と、社会の要望に従つて実施されなければ我々のための明るい社会が実現しない事は今更申すまでもありません。

教育が地域の特典性に立地すればする程、各地域の普遍性をより強く考慮に入れねばならない事は既に皆様の周知の通りであります。此の意味において皆様相互の連絡機関であり、皆様と私達との間の生きた使者である。「大阪の教育」のもつ使命は極めて重大であるといわねばなりません。

大阪府の教育界を眺めますると、私達に課せられ、早急に解決しなければならない問題が山積し皆様の御協力を期待するや切なるものが御座います。

何卒「大阪の教育」の使命を立派に生かしていただきますように、そうして大阪府の教育が生々発展して斯界の推進力となりますように皆様の御支援と御努力を懇願いたします。簡單ですが「大阪の教育」の門出の御挨拶といたします。



②「遊びつゝ學ぶ」
たのしいお勉強
一年生の學習指導について

松原小学校　林
高鷲小学校　小池
両校長に聞く

近頃よく「爲す事によつて学ぶ」という事が叫ばれています。思考力や判断力の充分発達しておらず、興味のうつるまゝに動き廻わろうとする入学当初の児童に「これはこうするものですよ」「あゝしてはいけませんよ」等と口でいくら言つて聞かしても充分理解出来ないのです。だからごつこ遊び等の様に児童が興味を深く動かすものを手がかりとしてその間に子供が学び取らねばならぬ事を氣づく様に取扱います。教室や運動場では、児童は常に何かの活動をしています。その活動が一つの目的を持ち計画の立つた作業にまで高めて行くのが教師の仕事なのです。一年入学当初では子供が授業時間中行儀よく坐つて先生のおつしやる事を聞いているという事は極めて少いのです。

以上申上げました様に低学年の子供には行動を通じて種々の事を氣づかせそれを手だてとして教師は指導しつゝ「自分で学ぼう」とする態度を養つて行くという事が特に大切です。

③ リズム遊び

「おーてーて、つないで……」

アコーデオンのほがらかなメロデイに合わせて、ハンドカスタを打つ、まわりの子供たちの眞劍な顔、にこにこしているタンボリンの子、ひとかどのかまえで、太皷を打つ子……童心が音樂にとけこんだ、生き生きとした明かるいリズムが感じられます。

リズム遊びは喜びの中に、子供の音樂感を豊かにし、その上、樂器に関する知識やとり扱い方にもなれてくるので、私は入学間もない五月頃からこの指導をはじめています。

（写眞　高鷲小学校）

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3 402/NARS NO.

何故弘報は必要か

インフオメーションの意味
（プロパアガンダとの違い）

弘報＝インフオメーションという意味を檢討してみると、それは極めて広範な意味に使はれている。概して多くの政府がこれについて果す役割を認識せずに流す情報から世界中に混亂を起しているのであるが、世間では、プロパアガンダ＝宣伝とインフオメーションとを混同して理解している。インフオメーションの目的は正しい事実を伝えることにより理性の働きを助けることであり、プロパアガンダとは感情を刺戟して理性を曇らせ相手を特定の方向にもつてゆかうとすることである。故にインフオメーションの場合では事実と意見とを明確に区別して出來るだけ多くの人の正しい認識に訴え、充分な意見を戰わせる必要がある。

これに反してプロパアガンダの目的とするのは人々に事実を知らせることではなくして、人々をしてある方向に思いこませることであり、特定の事実を知らせることである。この両者はある時は同じものであり、似たものである。然し一つのものの部分と考えるのは間違いであり非常に危險である。わたくしはインフオメーションの職能を明確に把握したならば政府の活動に非常に役立つものと信じる。昨年七月にインフオメーションの活動を活潑にする要望にもとづいて七月より十月までCIEが講習会を開いたが何故日本がその目的とする民主々義國家成立を達成するための政府活動に健全なるインフオメーションが必要であるかというに、四つの理由をあげることができる。

1. 國民の立場から

第一の理由としては民主的な社会にあつては人民が自分の使用人である政府が何をしているかということを知る必要があるからである。政府は人民のための福祉をはかるべく人民によつてつくられたものなのだからである。このため人民は自分たちのものである政府が何をしているのか。又何を企図しているかを充分に知らなくては自分たちの希望しているように政府の活動をむけさせることは出來ない。

反面政府とは自分たちのものであるということを忘れては政府自身もその活動を充分になすことは不可能である。從つて健全な政府は成り立たないのである。

第二の理由としては、自分たち社会の保証をしている法律とか規則のもとで國民はどうすることが出來るか、またどうしなくてはならぬかを充分に知らせるためである。

第三は政府がなす國民の福祉のための企画を國民が知らねばその企画は効果をあげることが出來ないし、國民は政府による自分たちの福祉のための企画を利用出來ないのである。

また政府以外の機関では報道しえない、例えば天氣予報とか人口調査の結果等を國民に知らす必要があるのである。

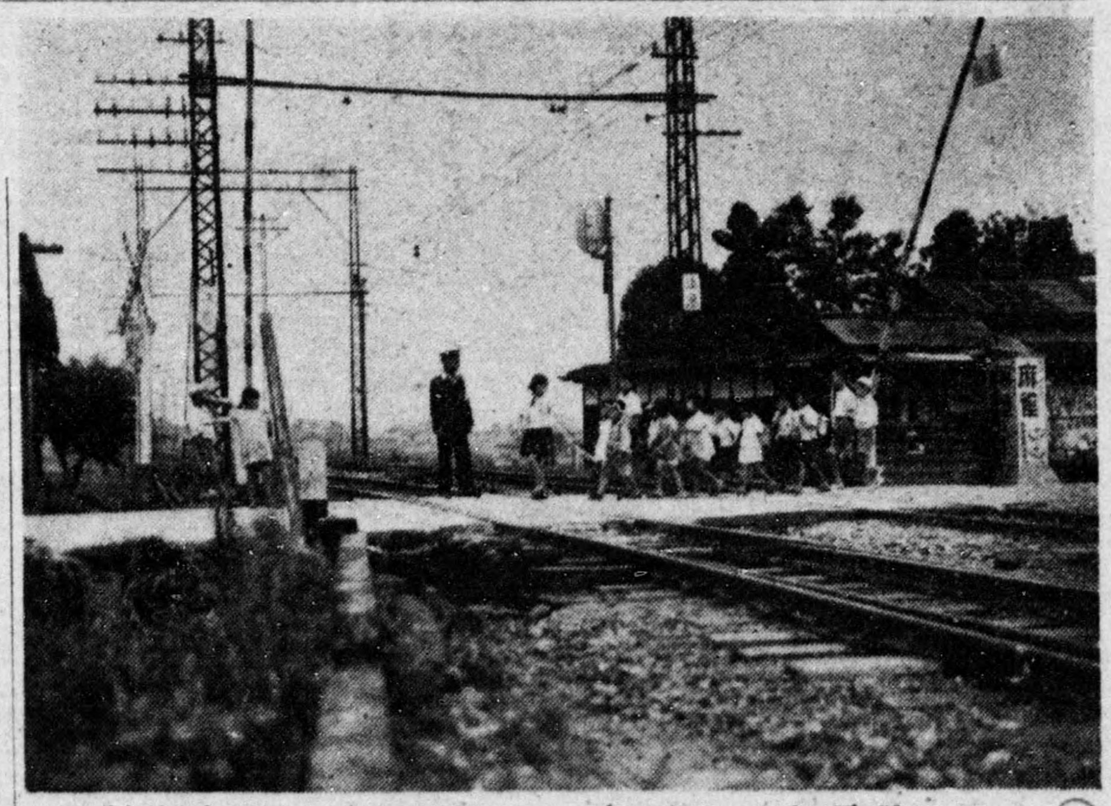
以上述べた四つの理由は國民の立場から考えた理由であるが、これは民主々義の基本的なすべての人の健全なる意見より、はるかに正しくより強固なるものであるという解釈によるからである。これにより國民は公の問題に対して理性的、効果的な判断を下すことが出來る大きなものとして税金の問題、また小さなものとしては鼠の駆除の問題等、このほか増産、婦人の平等、労資の協調の問題などに人民がどんな態度をきめるかゞ大切であり、これにはいかに必要な事実を知らされているか否かが重要になるのである。

2. 公の立場から

これは人民の立場からみたのだが政府や公の問題を執行する立場からみると政府が効果的な仕事をやつていく上には、きわめて重要な部門をしめている。これを戰争中の例をとつてみれば、日本が全体主義の立場からインフオメーションの機能を良きにつけ、悪しきにつけ—これは悪い方であつたと断言出來るが—利用して効果をあげたことを想起すれば充分である。國民の協力は強制によつては完全に得られない。それはあくまで納得されたところからはじめて可能となるのである。

強制出來ない問題を、事実を知らせて了解させることによつて自己の望む方向へもつてゆく事が出來るからである。

また或る意味でインフオメーションの流し方如何によつてその政府の能力がわかるといつても過言ではない。



登校

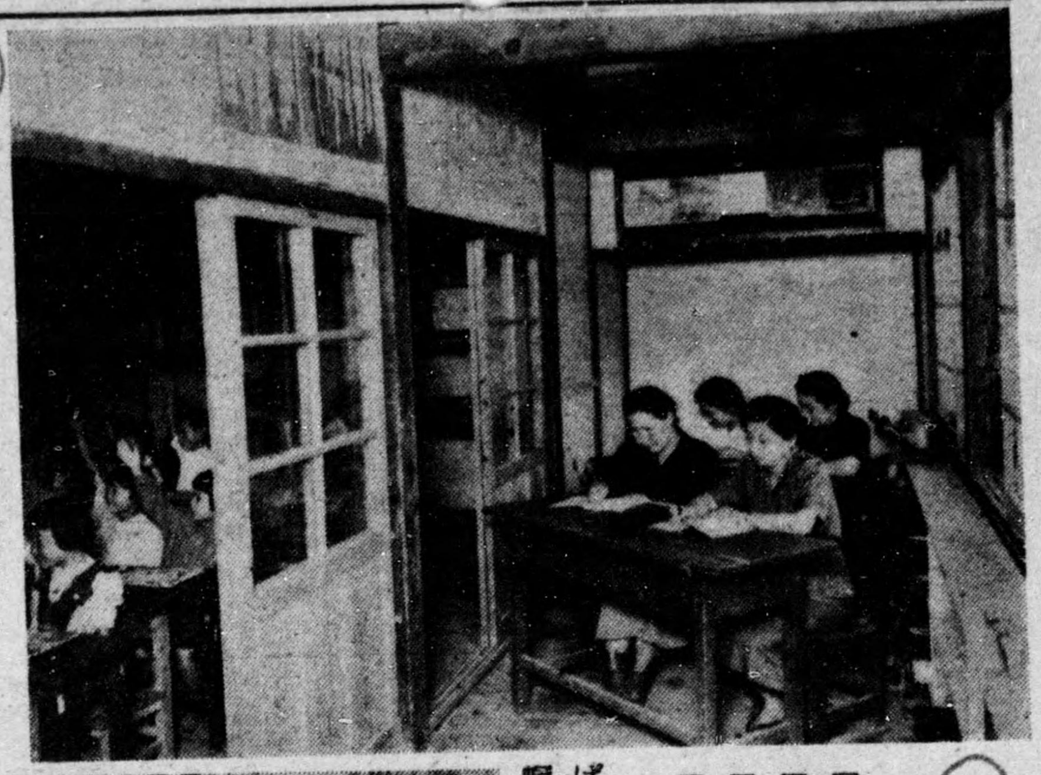
（生活單元樂しい学校）

家庭生活から学校生活という團體社会への仲間入の第一歩は何とお父さんお母さんの代りに自治会の世話係の兄さん姉さん達に見守られて、心も軽く氣も朗らかに校門をくぐるまでに已に社会科の勉強が始つています。

おつと危い！　踏切です。六年生の世話係の兄さん達が安全に踏切を渡してくれます。こうして「右側通行」や「踏切の渡り方」さては「警察のおじさんのお仕事」等公衆道徳への関心や社会生活は相互扶助によつて営まれているという芽生が「登校という毎日の生活を通じて培れ、それが教室での社会科「樂しい学校」の児童同志の話合の大切な伏線となるのです。

（写眞松原小学校）

⑥ 愛兒のために母親も



「ハイ」「ハイ」と教室内では、先生を中心に、樂しそうな勉強がつづけられている。闕を隔てて父兄の眞劍な目が、一挙手一投足も見逃がさじと、わが子と共に歩む姿が見うけられる。

定例參觀日の外、特におくれた子供や優れている子供等は同級のグループでは、飽き足らぬまゝ、ともすれば外れようとするので、これら問題多き子供達のために、週日も解放して、ここに共學の姿が見られるのである。

子供達は、よきにつけ、悪しきにつけて、海よりも深き親心に育まれて、すくすくと己が本分をのばしていくのである。

ペスタロッチー著白鳥の歌の一節も、育てる者の心の燈ともなり、入學直後の基礎能力調査表やその後の進度表は、正しい反省と、希望へのシンボルとなつて、育てる者の心にかえつてくる。

（写眞　高鷲小学校）

⑦ お客遊び

（生活單元樂しい學校）

「みんなでお客遊びをしましよう」
「お客さんには誰と誰がいゝでしよう」
「お母さんには？」
「子供には？」

みんなの相談がまとまつて可愛いゝおかつぱ頭のお母さん、小さな坊主頭に大きな中折帽をかむり目鏡をかけたお客さん等が出來上ります。

「ごめん下さい」
「よくいらつしやいました」
「どうぞお上り下さい」
「いたゞきます」

八つ手の葉つぱでこしらえた器、かしの葉や松葉で作つたお魚等ごちそうが次から次へと出されます。

こうした遊びを通じて愉快なうちに御挨拶の仕方やお客樣に対する礼儀を身につけたり御飯のいたゞきかたを覺えます。

御挨拶の言葉を一度文字に書いて見ましよう。生きた「言葉のおけいこ」です。

葉つぱをいじる事により大自然への目を向けるようになり理科への発展の準備が礎かれ広いはつぱ、細長いはつぱにより物の形に対する関心をそゝり算数の芽生が生れます。又どうしたら葉つぱで面白い形が出來るだろうかと子供の工夫が練られ発明発見への努力の手掛りになります。

（写眞松原小学校）

× × × × × ×

⑧ 二五年度 教育努力目標決定

大阪府教委指導室では昭和二十五年度教育努力目標を左の如く決定した。その内容は第一項で全體目標を謳い、二、三、四項はその具體的内容を示したもの、第五項は本年度新に加えられたものである。

（一）年間教育計畫の着実な実施
①教育目標の確認
②教育課程の再検討
③継続的計畫的な研修の徹底
（二）学習指導の改善
①基礎的学習の強化
②学習指導法の研究（研究授業の実施）
③教具及び図書の活用
④学習効果の判定の研究
（三）生活指導の徹底
①特別教育活動の振作
②個別的指導の強化と餘暇の善導
③児童生徒指導要錄の研究と活用
（四）職業に関する指導の強化
①勤労尊重の態度の養成
②適性の発見と啓発的経験の重視
③職業課程の尊重と実習指導法の改善
④適切な就職斡旋の強化
⑤卒業後の補導
（五）健康活動の積極的な運営と指導
①保健と體育に関する計畫とその実施
②学校保健委員会の設置
③小学校にては学校給食の合理的計畫及び教育的運営
④健康的にして運動に適した環境と施設の整備

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3(E)(1) NARS DATE 6/30/82

(9)

成立せねば總辭職

標準義務教育費法律案とは

第七回国会で提案見送りとなつた標準義務教育費法案は全国都道府県教委から実現促進の猛烈な火の手が上つているとき十二日大阪中之島図書館で開かれた近畿二府五県教委連絡協議会ではこの問題をとり上げ促進運動を打合せたが、もし同法案が不成立に終つたときは委員全員總辭職する決意を申し合わせた。

◎ 石川同協議会議長談

財源が保証されなくては我々は公約を果すことが出来ない、教育の自主性を守るためにも標準義務教育費法は絶対に必要だ。かくの如きセンセイショシを巻き起し、今一番の話題に上つている標準義務教育費法律案とはどんなものか、逐次述べてゆこう。

新憲法で地方自治が大きく謳われて居りながら従来の府県市町村は財政的に中央政府に依存し其の補助金に頼つて各種の経費を支辨していたが今回シャウプ勧告書にのつとり従来の地方の財政大系は根本的に変革され地方財政の健全化と地方自治の強化を計る事となつた、之が完般問題になつた地方税法案であるが之により従来地方の財政は各種の附加税に依り又中央政府より交付される各種の補助金に頼つて漸く賄われていたのが、独自の府県税市町村税と科学的に算定される一般平衡交付金によつて賄われる事になつた、此の中た地方財政平衡交付金については五月三十日に公布され交付金については五月三十日に公布され平衡交付金法にその趣旨並に内容が具体的にくわしく述べられている。之によつて地方自治團體の実質的な自主性を確保すると共に従来の中央政府よりする補助金を更に増額し文部省、厚生省其の他各省より別々に交付されていた補助金を一般平衡交付金として科学的な基礎に即して交付することになつた。

昭和二十五年度の平衡交付金は一、〇五〇億であり其の中、学校に対する補助金は二六〇億である。従来義務教育費国庫負擔法によつて各市町村に補助されていたのが二四七億であつたのが平衡交付金制度によりわづかながら増額される事になつたのは誠によろこばしい事であるが、此の法律のみでは憲法に謳われた義務教育費の無償に関する保障は前途を危ぶまれるのでこゝに「標準義務教育費の確保に関する法律案」が問題になつた次第である。

なるほど地方財政平衡交付金法によつて府県並に市町村等の地方自治團体の中央政府からの財政的な独立性が確保された事は喜ばしい事であるが、この法律によると教育委員会は財政的に地方公共團体に支配せられかくては地方に教育委員会を設け教育行政を一般地方自治團体の行政から独立せしめた教育の自主性と尊厳が侵される恐なしとしない。と言うのは基準財政需要額の中には教育費は土木費、厚生労働費、産業経済、戰災復興費、警察消防費、その他と一緒に計算されているため、たとえ教育費が確保出来たとしても、それが地方自治團体の手によつて政治力の強い、土木、保健、衛生、勧業、警察方面に廻される可能性なしとしない。新しい民主的教育という大業を焦土と化した我が国に於てこれから確立しようとする折から教育費は必然的に尨大な額に昇る傾向にありしかも教育の効果は土木其の他と異りその効果が直接目に見えるものではないために理解の無い地方自治團体に於てはやゝもすれば削減され今まで義務教育費国庫負擔法其の他によつて保証された教育費は減少し教員の給与の不拂、遅拂、を惹起し更に低い給与による教員の質の低下をきたし、ひいては次代の国民を育成する上に於ても由しき結果を来す恐れなしとしない。こゝに「義務教育の重要性にかんがみ、標準義務教育の算定確保等に関する基本原則を定めることにより教育の機会均等と教育費に対する国民の負擔の均衡を図りあわせて学校教育の水準の維持向上に資すること」を目的として、「標準義務教育費の確保に関する法律案」が提案せられる所以である。この法律案によつて教育費は若干の増額を受け、

一、従来市町村財政窮乏のためそれを補てんする爲のP・T・Aその他のいわゆる強制きびがらや画用紙で作つたペンチや象、虎が遊園地狭しと並べられます。公園の前のたんぼがほしい、川石が無い、川にかけてあるつり橋を作ろう。道明寺駅も入用だ、線路は何でも作ろうかな、電車がいる、駅の立札も作らねばならぬ、どの子供もこの子供も大奮闘です。

此等の作業を通じて、地理的な諸要素や交通運輸の狀況農作物と土地の関係がのみ込めますし、又電車の乗降や電車内でのお行儀の反省等がおもむろに行われていきます。

こうして生活が学習へと深められ子供はぐんぐん伸びて行くのです。

（写眞松原小学校）

(10)

遠　足

（生活單元樂しい學校）

学校生活にも少し馴れた五月半嬉しい遠足が訪れます。

一ヶ月餘りの社会生活の一員としての試金石になる機会です。社会科の学習の絶好のチヤンスです。

楽しい遠足の餘韻が残つている間に次々と学習が繰広げられます。憶出の地「玉手山」の模型を作つて見度いという皆の希望から忽ち砂で玉手山遊園地が出來上ります。

「僕はすべり台を作ろう」

「私はベンチ」

「僕は模型の大きな象」

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDS No.

の負擔を兒童の父兄にかけ憲法に於て義務教育は無償とされて居りながら実際には授業料以上の支出を父兄に強いていた現狀である。かくては公立学校はP・T・A学校に堕したとも言われる程学校行政はP・T・Aにあやつられる恐れなしとしない。我々の理想とするところは教科書、学用品はもとより一切の学校経費が実質的に憲法によつて保証されることである。本法案を実施する事に依り其の経費が確保せられる。

二、從來市町村教育費は市町村区域の大小により又市町村の貧富によつて異り又教員の待遇も特地、甲地、乙地、その他の別によつて差別があり貧窮な僻郡な農村においては良質の教員をうるのに苦しむ狀態であつたのが、この法案施行により全国の義務教育の規模と内容の均等化を財政的に保証し教育内容の機会均等を保証する事が出來る。

三、此の法案施行により一般行政から分離して教育の自主性を確保することが出來る。一般平衡交付金の制度により義務教育の国庫負擔金が廃止された現在においては教育委員会は財政的には何等の国家的保証もなく完全に地方公共團体の理事者や地方議会の支配をうけ現在以上の苦境に立たざるを得なくなり教育委員会法に謳われ憲法に規定せられた教育独自の存在価値は喪失せられる。「標準義務教育費の確保に関する法律案」施行により、地方公共團体は平衡交付金に算定せられた標準義務教育費を「災害その他やむを得ない場合」をのぞいてぜひとも保証する義務を負い、此の金額を支出せず及び標準義務教育費を基礎とする金額を以て賄わるべき義務教育の規模と内容とを整える事を怠つた場合には文部大臣は当該地方公共團体に対して其の支出をなすべき勧告を行う事が出來ることになつた。

以上三つの項目にのべられた様に此の法案の施行を得る事により義務教育の公費支辨の原則を確立し、義務教育の規模と内容の均等化を財政的に保証し、更に全国的な義務教育の高水準の維持並に其の額の増額を得て一そう教育の水準の向上を計る事ができる様になつた。

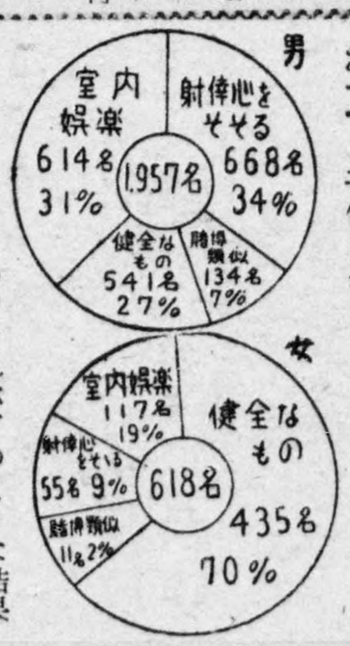
以上述べた如く此の法律が施行せられた曙には教育費の全額保証が行われ、正に憲法に規定せられた、「義務教育はこれを無償とする」の規定が文字通り遵守せられ、日本教育史上劃期的なものとなるであろう。

（写眞・二府五県教育委員協議会）

(11) 學生の遊びについて　男女別にみると

子供の遊びは、たゞ面白いから遊ぶのであつて、子供自身にとつては面白い以外なにもない。それがどのような結果になるかは無頓着であるが、これが中学生や高校生のような年齢になると、たゞ面白い丈でなく一つの遊びについても好奇心、模倣、感受性、批判、社交的など個々の性情によつてその影響が多角面へ発展してゆく、これが不健全なものであれば更に犯罪や不良行爲を誘引する。

表のように男女の性別によつて趣味の差が見られる。即ち男では射倖心をそそるものと室内娯樂健全なものが三四%、三一%、二七%であまり大差なく、低率を示しているのは賭博類似の七%であるのに反し、女では健全なるものが七〇%を占め室内娯樂が一九%で、射倖心をそそるもの賭博類似が九%、二%と低率を示しているのはこの種のものが男に多い遊びであることを如実に示しており補導上一つの示唆を与えている。



(12) 府下小中高校長會から　皆さんの聲を拾う

1、研究意欲旺盛な先生方の希望をかなえてやつてほしい。
2、先生の実地指導に即した現場指導を強化してほしい。
3、費用の点から考えて小学生に一泊旅行を許可してほしい。
4、地域差を撤廃してほしい。
5、大阪府の特異性を考えたカリキュラムを作成してほしい。
6、競輪、競馬が児童生徒に悪影響を及ぼさないよう考慮してほしい。
7、府の行事には必ず予算措置を考えてほしい。
8、教育関係の巡回文庫が望ましい。
9、中学校の建築補助はいつまであるか。
10、事務職員をおいてほしい。
11、悪書が氾濫し教科書が手渡らないのはどうした事か。
12、給食を受け得ない児童の処置はどうするか。
13、学習書のあつせんは良書に限つてほしい。
14、高等学校入学要項は早く決定してほしい。
15、高等学校定時制課程の施設を充実し予算を増額してほしい。
16、府営住宅を或程度教員優先に。
17、能率給を考慮してほしい。
18、府からの指示が細かすぎる。学校の自主性を認めてほしい。
19、各種の調査は一本にまとめてほしい。
20、通牒は正確に。

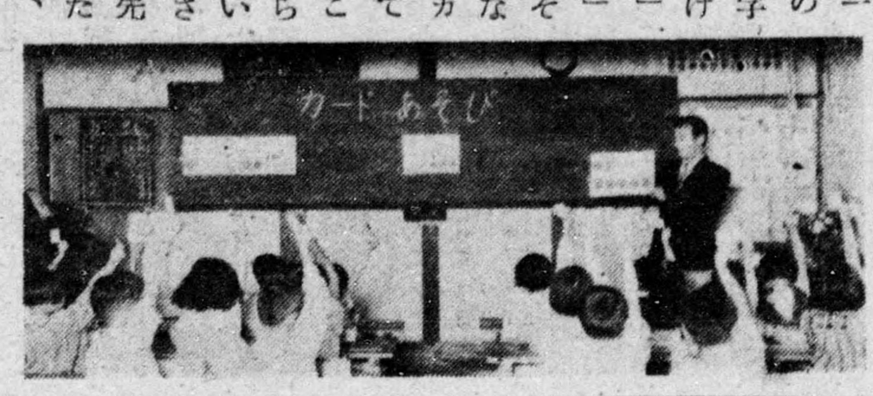
DECLASSIFIED E.O. 12033 SECTION 3 402/NNDG NO.

(13) カードあそび

「さあ、だれが一ばん先に、先生のカードと同じ数字のカードを、あげてくれますかね」「ハイ」「ハイ」子供達のうれしそうな声を、聞きながら、みんなのカードをたしかめてやる。「さあ、これは」。「あきらさんはちがつていますよ」「まさおさんが、一番先にあがりましたね」「それでは、つぎは」等々。子供たちは、机の上に1から10まで、じゆんじよにならべられたカードの中から、先生の大きなカードに、かかれてある丸の数を早くかぞえて、その数に相当する数をみつけ出す。子供たちは、つい面白さに目をひかれ心ひかれて、夢中になつて時の過ぎるのも忘れてしまう。

先生はその中に子供に数を数えさせ、更には集合数を直観させ、更に自分のカードの順序数の中から、正しいカードをみつけていく。こうしていくつかの大切な事がらが、反復され身につけられていく。即ち数観念の授業が間接興味によつて、ぐんぐん自らのものとされ、身につけさせていく一面がある。

（写眞高鷲小学校）



(14) 【良】【書】【紹】【介】

時として吾々にとつて最もよき友であるのは、人間よりもよき著書であるという場合がある。ヘンリー、ビーチャーはかう云つている「ラスキンの著書をよんだ所の人達は、よむ前とよんだ後とはすつかり人間が変つてしまう」と。著書はその著者の生きている生命の表現であるから、生きた人間がその人に与へると同じような想化を与へることができるのである。しかも著書は、その人にたいして極く僅かな書籍代以外の何物をも要求しないのであつて、全智能を傾けて諸君がそれから自分の好むよきものを、どれだけでも吸収するのを喜んで待つていてくれるのである。

※大阪府教育委員会推薦図書※

五月二十七日の第三部会において一般用推薦図書として左記の図書が推薦並びに紹介せられた。

＝推薦図書＝

1 「イタリヤ古寺巡礼」　和辻哲郎著　三百六十円

2 「世界史アルバム」　京大西洋史研究室編　三百円

3 「アインシコタイン」　山口宗夫著　一百八十円

＝紹介図書＝

1 「太陽を追うもの」　フロレンス・ウエルズ著　一百六十円

2 「動物と動物園」　古賀忠道著　一百九十円

(15) 楽しい時間

（ホームルームの時間）

「低学年の皆さん今日は『子がにの新ちやん』という面白いお話をお送り致しましよう」

放送の時間ですラジオボックスに聞き入つている子供の顔は童心そのものです。

「面白かつたね。」

「『子がにの新ちやん』という題が面白いや」

放送聽取後の感想が一くさり、

やがて先生は「おやYさん瓜がずい分伸びていますね瓜をのばしているとどんな悪いことがありますか」

「先生がつんであげましよう」

やさしいお母さん代りの先生が膝にだいて瓜をつんでやります。

「Tさん頭の髪がずい分のびていますね」

「僕散髪は痛いから大嫌です」

「では先生が痛くないように散髪してやりましよう」

散髪屋では駄々をこねる子供も学校ではお母さんの懐に抱かれる様におつむを先生にあづけます。

シヤキ、シヤキ、シヤキ、手際よいバリカンが動きます。

「見ている人は退屈ですから先生が散髪をしながら面白いお話をしてあげましよう」

「或所に無精者の太郎さんがいました……」

先生の上手な話振に見ている子供もうつとりしています。何時の間にか可愛いゝくるくる坊主が出來上ります。

ホームルームの時間には、入学当初の兒童に家庭の雰囲氣をそのまゝ学校に持つて來て樂しい音樂や樂しい話、家庭での出來事を話し合つたりして生々しい兒童の生活全体に直接触れる事により、種々の躾の根本を養う機会です。

学校は文字や計算だけを習う所という觀念は早く捨て去つて樂しい空氣の中で子供の生活全体を伸ばして行く事こそ、新しい学校の目標でなければなりません。

（写眞松原小学校）

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3 402/NNDS NO.

(16) じようぶなからだ

（生活單元樂しい學校）

カチカチカチ紙芝居のおつさんが來ると子供は何を置いても家からとび出します、子供は紙芝居が大好きです。

「僕も紙芝居のおつさんになつて見たいな」

「僕は紙芝居を作つて見たい」

子供の要求が強められます。教師は決してこの子供の要求を見逃しません。早速学習に導いて参ります。

「私達で紙芝居を作つて見ましようか」

兒童は一もなく賛成です。

「何と言う題で作りましよう」

色々と話合います。「じようぶなからだ」ときまります。

「私は表紙を書きます」

「先生は運動場でボール投げをしている所を書きます」

兒童の頭の中ではもう種々の場面が展開されます。皆の図画が持ちよられて一つの紙芝居が出來上ります。

「紙芝居の箱はどうして作るのかしら？」

「舞台はどうしよう」

「後の景色は？」

兒童の学習意欲は次から次へととんで行きます。

待ちこがれた発表会。

「上手な紙芝居屋さんになつて下さいよ」

紙芝居をする子供も眞剣です。

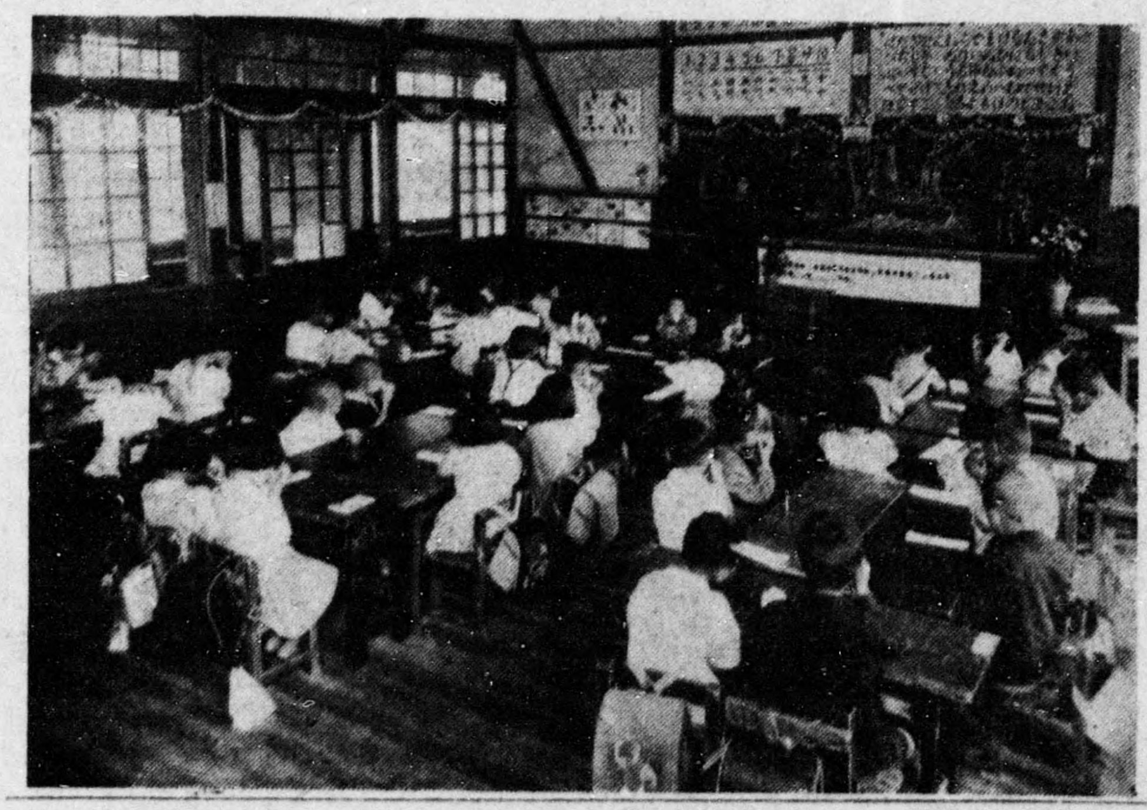
「僕の作つた場面は何時出るかしら」

「M君も上手に書いたなあ」

見ている子供も一生懸命です。

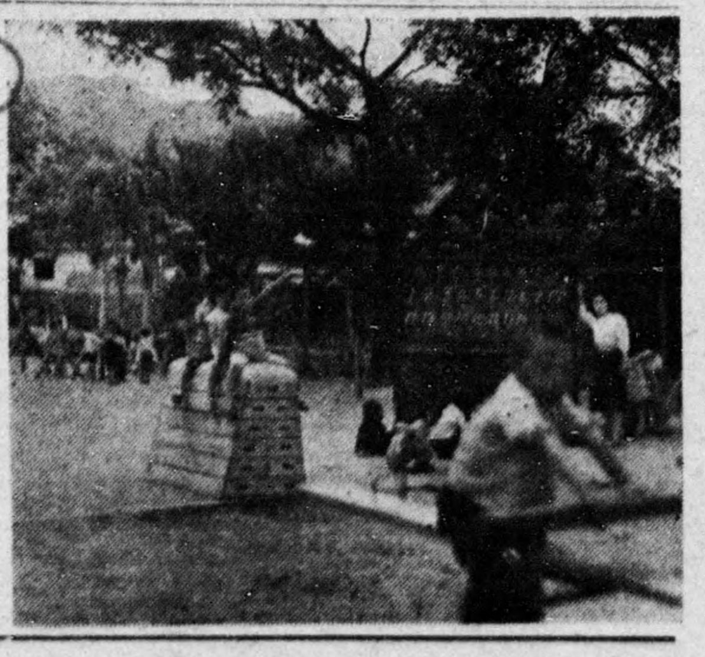
斯くて從來の様な固苦しい「衛生講話」の型ではなく兒童の燃える様な学習意欲を利用して體育衛生方面の問題も解決して行きます。其の間に協同作業の樂しみや自分の失敗が全體に大きく響くという共同生活のたしなみ等が自ら会得します。

勿論他面国語の話し方図画工作等の生きた学習場面でもあります。（写眞松原小学校）



(17) 二上山麓の山田小學校

ここでも子供の遊びが学習につながつている。緑したたる木蔭で、ぶらんこ遊びや、いろいろな遊びの中に子供のかぞえる能力がぐんぐんと伸びて行く。（写眞・山田小学校）



(18) 給食

「ウー」十時のサイレンが鳴ります待ちこがれていた給食の時間です。

家庭でおやつをねだつていた兒童は学校へ來てもおやつが恋しいのです。

「今日はミルクかな？」

「おいしい味噌汁かな！」

自治会の給食係の兄さん姉さん達が眞心こめて作つてくれたあたたかいミルクが配られます。

「お手々は洗いましたか」

「おあがり」

「いただきます」

お客遊びで身につけた御挨拶が生きて使われます。

「このミルクはアメリカの人達の温い心から皆さんに贈られたものです」

「アメリカ生れのミルクさんはどんな旅をして日本に來るのでしよう」

ミルクを戴きながら先生から「ミルクの旅」に就いてお話を聞くのも大きな樂しみです

こうした給食の時間を通じて食生活についての関心を高めると共に、ごつこ遊びで覺えた食事の礼儀や、衛生についての知識を體得していきます。又国際親善の下心が養われます。こんなに育つた子供達がやがて六年になつた時、食生活の改善を考え学校の給食に就て立派な献立を作る様になります。

食事を共にするということは又「樂しい学校」の重要な要素です。（写眞松原小学校）

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NARS NO.

(19) グループにわかれて

「先生、ここなんとよみますの。」「ハイハイ、うえのといつて、とろのなまえですよ」「ありがとう」など、ここのグループでは講談社のえほんや、アメリカのごほんや、ざつしなどものも言わないで、よみつずけている。「先生、大きなお舟ができましたね。出來ましたよ。みてちようだい」「あゝ、いいお舟ができましたね。こちらをむいて、はしつているの」などここのグループでは積木をしてよろこんでいる。「先生、こんなに朝顔がのびたよ。もうつるもでていますよ」「そうね、早く手をつけてやりましようね。手をつくつてやると、どんなになるでしようね」「あすは手をつくつてやりましよう。どんな手がいいでしようね」等ここのグループでは雨がふるので戸外にもグループでは雨がふるので戸外にも出られず、廊下で朝顔の世話に餘念がない。あちらのグループではえをかいている。こちらのグループではわなげをしている。砂場でトンネルを作つている子供達等、学習のあとのメリータイム（すきな時間）である。先生は次か次へグループを渡る時もあれば、長い間一つのグループに止ることもある。その間に子供達の長所を伸ばしてやることもあれば、短所を補つてやることもある。やがては、自らの積極的な学習へと導くものであり、能力別取扱いの前提ともなるものである。子供達は興味のつくるところをしらずやがて、三三、五五、自分のレポートたるべき、丸印をはつて、明日のことを瞼に浮べて帰途につく。これがグループ指導の初期的段階なのである。

（写眞高鷲小学校）

(20) 話し方のおけいこ

「パチパチ、パチパチ」

「じようず、じようず」手をたゝく子、すわる子、みんなうれしそうな顔である。

「日曜日のお話」は毎月曜、朝の十分か十五分をさいて行われるものであるが、子供たち相互に行われる賞讃の拍手とだんたんふえていく「まる」の数にはげまされて、最初は二十人位しかなかつたのが、今では話すことの出來ない子供は一人もなく、だんだんくわしく、よくわかる様なお話へと進みつゝある子供も少くない。話す方法も話す内容もまだ分らないというのが大多数である。一年生には、先ず子供の身近な生活経験の中に話題をみつけてやらねばならない。その爲には「話しことば」の修練にも又他の学習と同じく先ず、兒童の生活経験をゆたかにしてやることが親にとつても先生にとつても大切なことではないだろうか」

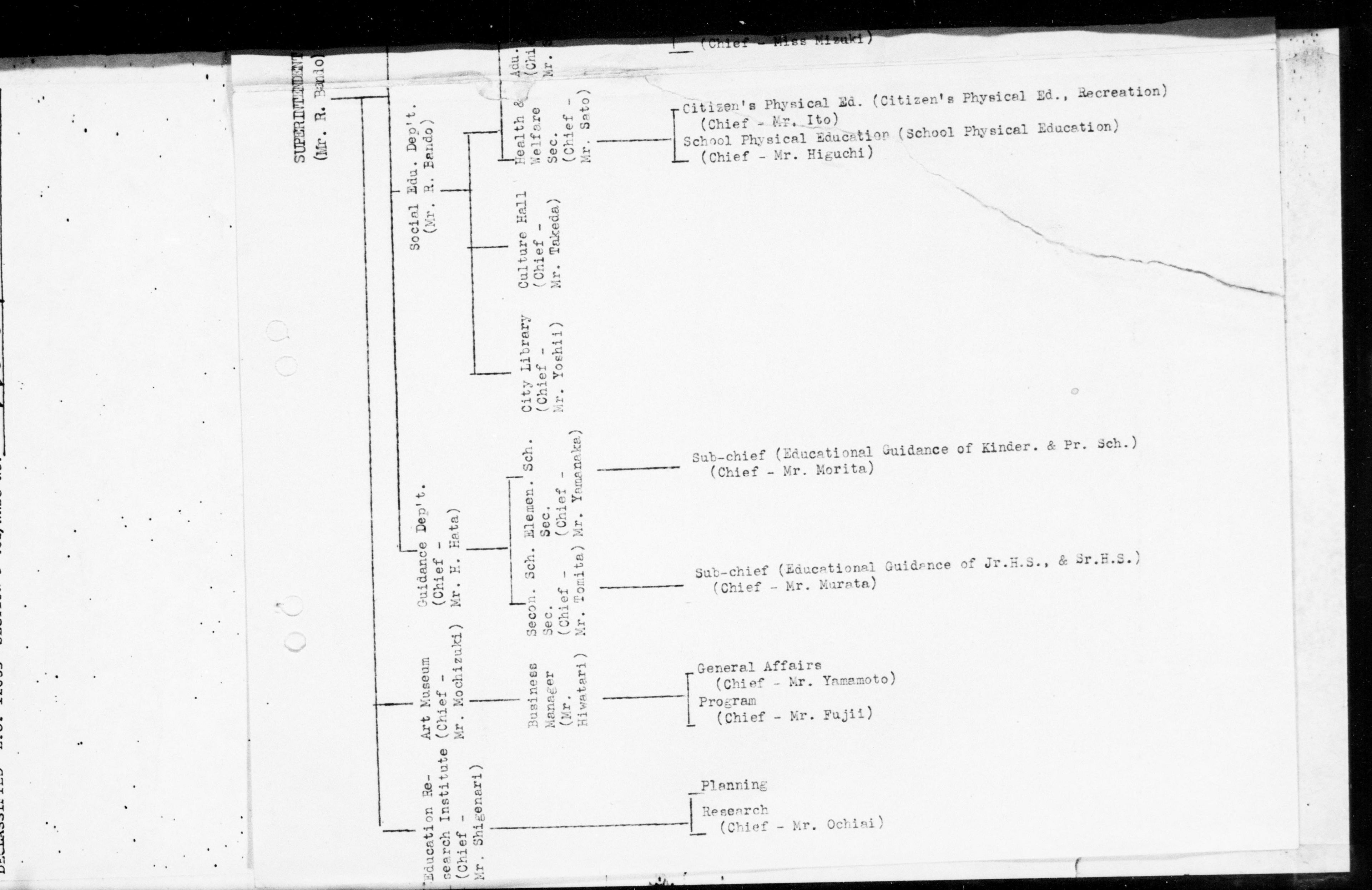
編輯後記

子供の教育に熱心でない親はない。現在親たちにとつて最も必要なものは、自分自身についての知識である。私たちは子供たちについて無智ならば、私たちが自分について無智ならば、子供たちを理解出來ない。とくに日本の多くの親や教師たちは、子供時代にうけた社会的・家庭的抑圧によつて、心理的に正常な発達をとげることを妨げられてきた。この事が日本の家庭と社会をいかに不幸に陥れてきたか、いま、日本人は徹底的に反省しなければならぬ。実際大人たちが自分自身の自由を得なければ、大人たちは、子供を理解し、子供の創造的活動を励まし、子供の自由への戦いを助ける事が出來ないであろう。大人たちの精神が健康で、自由になるときはじめて、わが国の子供たちの幸福な成長が、また子供と大人との愛と同情にみちた協力が、眞に可能となるのである。

旧來のそろう習を破つて、言葉をかりて云うならば、府民による、府民の爲の、府民の教育、府民の教育に対する熱意をそのまゝ映し出す教育委員会が出來た。ここに出來上つたこの弘報も、今までのような御上に奉るいかめしい報告書ではなく、P・T・Aとか、公民館等に集る府民の前に、大阪府の教育のありのままの姿を眺めて戴き子供の教育の爲の話の種となるようにと思つて考えられたのである。井の中の蛙で、難問山積、混迷そのものでなかなか思うように運ばなかつた。資料について新聞社や学校に随分御世話になつた。心から御礼申上なくてはならない。事務局の人々もこれを誕み出す爲に非常に努力した。かみしもを脱いで新しい行き方を持つ弘報に、十分な御批判と御叱正をお願いする。

（T記）

大阪の教育第一號（毎月五日・二十日發行）
昭和二十五年七月三日　印刷
昭和二十五年七月五日　發行
編集兼發行者
大阪府教育委員会事務局秘書課
印刷者　至極　明
布施市高井田西三丁目一二
印刷所　名賀印刷株式會社


SUPERINTENDENT
(Mr. R. Bando)
Social Edu. Dep't.
(Mr. R. Bando)
Guidance Dep't.
(Chief -
Mr. H. Hata)
Art Museum
(Chief -
Mr. Mochizuki)
Education Research Institute
(Chief -
Mr. Shigenari)
Health & Welfare Sec.
(Chief -
Mr.
(Chief - Miss Mizaki)
Citizen's Physical Ed. (Citizen's Physical Ed., Recreation)
(Chief - Mr. Ito)
School Physical Education (School Physical Education)
(Chief - Mr. Higuchi)
Culture Hall
(Chief -
Mr. Takeda)
City Library
(Chief -
Mr. Yoshii)
Secon. Sch. Elemen. Sch.
Sec. Sec.
(Chief - (Chief -
Mr. Tomita) Mr. Yamanaka)
Sub-chief (Educational Guidance of Kinder. & Pr. Sch.)
(Chief - Mr. Morita)
Sub-chief (Educational Guidance of Jr.H.S., & Sr.H.S.)
(Chief - Mr. Murata)
Business Manager
(Mr. Hiwatari)
General Affairs
(Chief - Mr. Yamamoto)
Program
(Chief - Mr. Fujii)
Planning
Research
(Chief - Mr. Ochiai)

a
Ef 1

- General Affairs Dep't. (Chief - Mr. Y. Noguchi)
  - Gen.Aff.Sec. (Chief - Mr. Miyamura)
    - General Affairs (Personnel, Salary, Document) (Chief - Mr. Hayashi)
    - Accounting (Budget, Settling Account) (Chief - Mr. Hashimoto)
    - Supply (School Supply, Buying, Contract) (Chief - Mr. Hayakawa)
  - Survey Sec. (Chief - Mr. Hiraga)
    - Meeting (School Board Meeting) (Chief - Mr. Nishimura)
    - Survey & Statistics (Survey & Statistics, Law) (Chief - Mr. Sasaki)
    - Auditing (School) (Chief - Mr. Wada)
  - Facilities & Const. Sec. (Chief- Mr. Takeshita)
    - Planning (Construction of Schoolhouse) (Chief - Mr. Kawabata)
    - Maintenance (Repairing, Maintenance) (Chief - Mr. Nakai)
  - Sch. Aff. Sec. (Chief - Mr. Yamada)
    - School Affairs (Establishment of Sch. Attendance, Scholarship) (Chief - Mr. Iida)
    - School Personnel (School Personnel, Salary) (Chief - Mr. Ueda)
    - Welfare (Welfare and Teachers' Residences) (Chief - Mr. Itoyama)
  - Sch. Health Sec. (Chief- Mr. Murakami)
    - School Health (School Health) (Chief - Mr. Matsumoto)
    - School Lunch (School Lunch) (Chief - Mr. Horimoto)
  - Culture Sec. (Chief - Mr. Sato)
    - Culture (Culture, Promotion of Science) (Chief - Mr. Nishifuji)
    - Audio Visual (Audio Visual Education) (Chief - Mr. Asayama)
    - Music Band (Chief - Mr. Tsujii)
    - Music Hall
  - Adu. Ed. Sec. (Chief - Mr. Shimizu)
    - Adult Education (Adult Education, PTA) (Chief - Mr. Nagai)
    - Youth Education (Youth Education) (Chief - Mr. Kitamura)
    - Women's Education (Women's Education) (Chief - Miss Mizuki)
  - lth & fare ief - Sato)
    - Citizen's Physical Ed. (Citizen's Physical Ed., Recreation) (Chief - Mr. Ito)

PERINTENDENT
r. R. Bando)

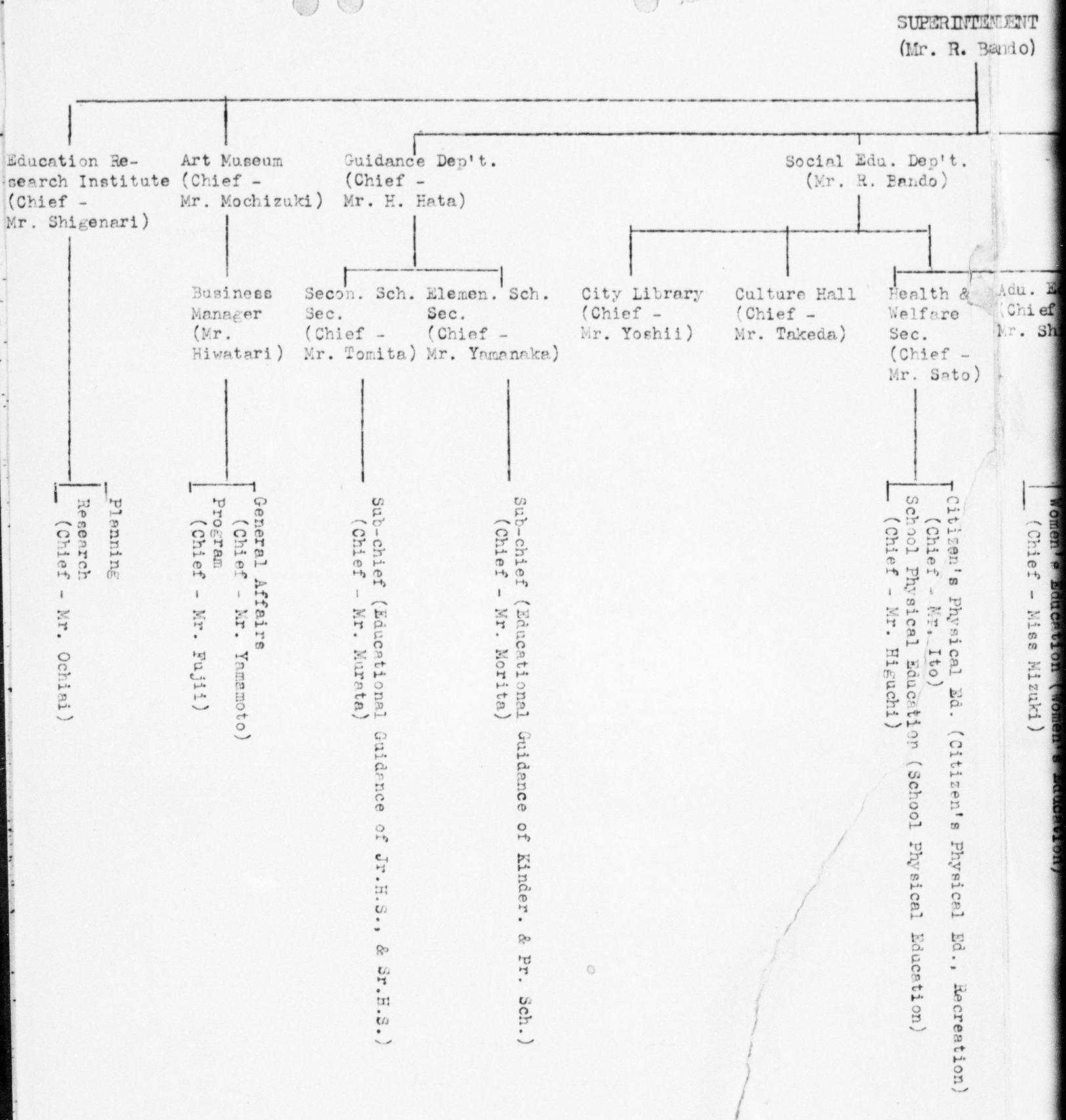
ep't.
do)

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3 (E)(2)/NNDS NO.

a
Ef

- General Affairs Dep't. (Chief - Mr. Y. Noguchi)
  - Gen.Aff.Sec. (Chief - Mr. Miyamura)
    - General Affairs (Personnel, Salary, Document) (Chief - Mr. Hayashi)
    - Accounting (Budget, Settling Account) (Chief - Mr. Hashimoto)
    - Supply (School Supply, Buying, Contract) (Chief - Mr. Hayakawa)
  - Survey Sec. (Chief - Mr. Hiraga)
    - Meeting (School Board Meeting) (Chief - Mr. Nishimura)
    - Survey & Statistics (Survey & Statistics, Law) (Chief - Mr. Sasaki)
    - Auditing (School) (Chief - Mr. Wada)
  - Facilities & Const. Sec. (Chief- Mr. Takeshita)
    - Planning (Construction of Schoolhouse) (Chief - Mr. Kawabata)
    - Maintenance (Repairing, Maintenance) (Chief - Mr. Nakai)
  - Sch. Aff. Sec. (Chief - Mr. Yamada)
    - School Affairs (Establishment of Sch. Attendance, Scholarship) (Chief - Mr. Iida)
    - School Personnel (School Personnel, Salary) (Chief - Mr. Ueda)
    - Welfare (Welfare and Teachers' Residences) (Chief - Mr. Itoyama)
  - Sch. Health Sec. (Chief- Mr. Murakami)
    - School Health (School Health) (Chief - Mr. Matsumoto)
    - School Lunch (School Lunch) (Chief - Mr. Horimoto)
  - Culture Sec. (Chief - Mr. Sato)
    - Culture (Culture, Promotion of Science) (Chief - Mr. Nishifuji)
    - Audio Visual (Audio Visual Education) (Chief - Mr. Asayama)
    - Music Band (Chief - Mr. Tsujii)
    - Music Hall
  - Adu. Ed. Sec. (Chief - Mr. Shimizu)
    - Adult Education (Adult Education, PTA) (Chief - Mr. Nagai)
    - Youth Education (Youth Education) (Chief - Mr. Kitamura)
    - Women's Education (Women's Education) (Chief - Miss Mizuki)
  - Citizen's Physical Ed. (Citizen's Physical Ed., Recreation)

...RINTENDENT
...R. Bando)


SUPERINTENDENT
(Mr. R. Bando)
Education Research Institute (Chief - Mr. Shigenari)
Art Museum (Chief - Mr. Mochizuki)
Guidance Dep't. (Chief - Mr. H. Hata)
Social Edu. Dep't. (Mr. R. Bando)
Business Manager (Mr. Hiwatari)
Secon. Sch. Sec. (Chief - Mr. Tomita)
Elemen. Sch. Sec. (Chief - Mr. Yamanaka)
City Library (Chief - Mr. Yoshii)
Culture Hall (Chief - Mr. Takeda)
Health & Welfare Sec. (Chief - Mr. Sato)
Adu. E
(Chief
Mr. Sh
Planning
Research (Chief - Mr. Ochiai)
General Affairs (Chief - Mr. Yamamoto)
Program (Chief - Mr. Fujii)
Sub-chief (Educational Guidance of Jr.H.S., & Sr.H.S.) (Chief - Mr. Murata)
Sub-chief (Educational Guidance of Kinder. & Pr. Sch.) (Chief - Mr. Morita)
Citizen's Physical Ed. (Citizen's Physical Ed., Recreation) (Chief - Mr. Ito)
School Physical Education (School Physical Education) (Chief - Mr. Higuchi)
Women's Education (Women's Education) (Chief - Miss Mizuki)

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3 402/NNSS NO. [illegible]

KINKI LIAISON & COORDINATION OFFICE

Prefectural Building
O S A K A

KKLCO No. 32 ~~SE~~ GA

DATE 17 January 1951

TO : Chief,
Kinki Civil Affairs Region
(ATTN: Civil Education Section)

SUBJECT: Transmittal of CE Report (~~xxxxxx~~) for the Month of December from School Board (~~xxxxx~~)

Attached herewith is (~~xxx~~) the regular Civil Education report(~~s~~) for the month of December submitted by Osaka City School Board(~~s~~).

S. Shima
Director

Incl: Report from Osaka City School Board

The monthly report for December, 1950

To: Civil Education Section, Kinki Civil Affairs Region

From: Osaka Municipal Board of Education

Signed by Ryoji Bando, Superintendent

A. Enrollment and Attendance by Grades

Grades	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
Active School Enrollment	41,938	39,596	43,347	37,737	33,794	26,881	28,391	25,764	23,904	5,841	4,812	3,680	417
Average Daily Attendance	40,075	37,909	41,655	36,095	32,201	25,661	25,276	22,590	21,363	5,106	4,135	3,140	304
Percentage P.T.A. is of Enrollment	% 95.6	95.7	96.1	95.6	95.3	95.5	89.0	87.7	89.4	87.4	85.9	85.3	72.9

B. General (Progress in Various Areas of Education)

	Primary Schools	Lower Sec. Schools	Upper Sec. Schools
No. schools carrying on In-Service Training for Tchrs.	184	68	24
No. schools operating School Lunch Programs	185	15	5
No. Volumes in School Libraries	137,738	63,847	65,807
No. schools having active PTA's	183	68	22
No. schools having Student Government	184	69	24
No. schools organized into Home Rooms	185	69	24
No. schools carrying on supervised play	185	68	19

B. General Progress in various ...

	Primary Schools	Lower Sec. Schools	Upper Sec. Schools
No. schools carrying on In-Service Training for Tchrs.	124	62	24
No. schools operating School Lunch Programs	125	15	5
No. Volumes in School Libraries	137252	43249	15,809
No. schools having active PTA's	123	68	22
No. schools having Student Government	124	69	24
No. schools organized into Home Rooms	125	69	24
No. schools carrying on supervised play	125	68	19
No. schools sponsoring Boy or Girl Scout Troops	10	4	0
No. schools sponsoring 4-H clubs	3	3	1
No. schools sponsoring other Youth Activities	40	13	5
No. schools being used as Adult Education Centrers	120	27	3
No. schools being used as Community Centers	143	54	5

No. of primary schools 185

No. of Lower sec. schools 67

No. of Upper sec. schools 24

Remarks: 1. The number of schools for the Korean is not included in the above list; beaause these schools are the branches of certain ordinary Japanese schools.

2. The school lunch programs of the lower and upper secondary schools are operated by themselves, in which this School Board is not concerned.

C. Problems (List below current problems)

None.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3 402/NNDS No.

THE OSAKA MUNICIPAL OFFICE

REPORT ON CITIZENS PUBLIC HALLS

Month of December, 1950.

To: Civil Education Section, Kinki Civil Affairs Region.

A. Number of Citizens Public Halls in operation during the month 1.

B. Financial:

1. Total amount of public funds appropriated for C.P.H. functions:

a.	National	0.	
b.	Prefectural	0.	
c.	Local City, Town, Village	Total amount for 1950 fiscal year is reported in May, 1950.	
	Total Public Funds	-ditto-	

2. Funds received from non-public sources:

a.	Admissions ¥23,618	d.	Donations None.
b.	Tuition 682.	e.	Other ¥14,995
c.	Membership Fees None.		

Total non-public funds received during the month: ¥39,295.

C. Services Rendered by C.P.H.'s:

1. Number of public meetings or forums held in C.P.H.'s during the month 7 times.

Total number of people in attendance 1,080.

2. Number of Adult Education Classes held during the month 6 times.

Total number of people in attendance 380.

3. Other services rendered by C.P.H.'s:

Describe: None.

Remarks: This School Board has not Citizens Public Hall in rigid terms, but has one of the Municipal Culture Institute similar to the Citizens Public Hall, so we present this report.

The monthly report for December, 1950

To: Civil Education Section, Kinki Civil Affairs Region

From: Osaka Municipal Board of Education

Signed by Ryoji Bando, Superintendent

A. Enrollment and Attendance by Grades

THE OSAKA MUNICIPAL OFFICE

Grades	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
Active School Enrollment	41,938	39,596	43,347	37,737	33,794	26,881	28,391	25,764	23,904	5,841	4,812	3,680	417
Average Daily Attendance	40,075	37,909	41,655	36,095	32,201	25,661	25,276	22,590	21,363	5,106	4,135	3,140	304
Percentage P.T.A. is of Enrollment	% 95.6	95.7	96.1	95.6	95.3	95.5	89.0	87.7	89.4	87.4	85.9	85.3	72.9

B. General (Progress in Various Areas of Education)

	Primary Schools	Lower Sec. Schools	Upper Sec. Schools
No. schools carrying on In-Service Training for Tchrs.	184	68	24
No. schools operating School Lunch Programs	185	15	5
No. Volumes in School Libraries	137,738	63,847	65,807
No. schools having active PTA's	183	68	22
No. schools having Student Government	184	69	24
No. schools organized into Rome Rooms	185	69	24
No. schools carrying on supervised play	185	68	19
No. schools sponsoring Boy or Girl Scout Troops	10	4	
No. schools sponsoring			

Average Daily Attendance	40,075	37,909	41,655	36,075	32,201	28,661	25276	23,570	21,363	5,106	4,134	3,120	304
Percentage P.T.A. is of Enrollment	% 95.6	95.7	96.1	95.6	95.3	95.5	89.0	82.7	89.4	87.4	85.9	85.3	72.9

B. General (Progress in Various Areas of Education)

	Primary Schools	Lower Sec. Schools	Upper Sec. Schools
No. schools carrying on In-Service Training for Tchrs.	184	68	24
No. schools operating School Lunch Programs	185	15	5
No. Volumes in School Libraries	137738	63847	65807
No. schools having active PTA's	183	68	22
No. schools having Student Government	184	69	24
No. schools organized into Home Rooms	185	69	24
No. schools carrying on supervised play	185	68	19
No. schools sponsoring Boy or Girl Scout Troops	10	4	0
No. schools sponsoring 4-H clubs	3	3	1
No. schools sponsoring other Youth Activities	40	13	5
No. schools being used as Adult Education Centrers	180	28	3
No. schools being used as Community Centers	143	34	5

No. of primary schools 185

No. of Lower sec. schools 69

No. of Upper sec. schools 24

Remarks: 1. The number of schools for the Korean is not included in the above list, because these schools are the branches of certain ordinary Japanese schools.
2. The school lunch programs of the lower and upper secondary schools are operated by themselves, in which this School Board is not concerned.

C. Problems (List below current problems)

None.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3 402/NWD No.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNBS NO. [illegible]

A MUNICIPAL OFFICE

REPORT ON CITIZENS PUBLIC HALLS

Month of December, 1950.

To: Civil Education Section, Kinki Civil Affairs Region.

A. Number of Citizens Public Halls in operation during the month 1.

B. Financial:

1. Total amount of public funds appropriated for C.P.H. functions:

a. National		0.
b. Prefectural		0.
c. Local City, Town, Village		Total amount for 1950 fiscal year is reported in May, 1950.
Total Public Funds		-ditto-

2. Funds received from non-public sources:

a. Admissions	¥23,618	d. Donations	None.
b. Tuition	682.	e. Other	¥14,995
c. Membership Fees	None.		

Total non-public funds received during the month: ¥39,295.

C. Services Rendered by C.P.H.'s:

1. Number of public meetings or forums held in C.P.H.'s during the month 7 times.

Total number of people in attendance 1,080.

2. Number of Adult Education Classes held during the month 6 times.

Total number of people in attendance 380.

3. Other services rendered by C.P.H.'s:

Describe: None.

Remarks: This School Board has not Citizens Public Hall in rigid terms, but has one of the Municipal Culture Institute similar to the Citizens Public Hall, so we present this report.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3 402/NNBS NO: [illegible]

Jan 8, 1951

Osaka School Board Members (1951)

		Occupation
Chairman -	Mr. I. Wakita	None
Vice-Chairman -	Mr. J. Tai	None
	Mrs. R. Nishiwaki	U.S.S. Principal
(Assembly member) -	Mr. T. Kaginaka	Businessman
	- Mr. T. Murase	None

City School Board notified us as above.